

おりがみ工房

おりがみ

布施 知子 著

くす玉



誠文堂新光社

おりがみ工房

おりがみ

布施 知子 著

くす玉



誠文堂新光社

おりがみ工房

おりがみ

布施 知子 著

くす玉



「くす玉」と言ってもいいけれど、本書はむしろ折り紙で作る立体の飾りととらえてください。飾り方も気に入ったグラスの上に置いたり、ご自由にどうぞ。

華やかに、シックに、モダンに。季節や部屋や気分に合わせて作る玉。紙で作ったものは軽やかですから、気持ちや空間を圧迫することが少ないというのもうれしいですね。

折り紙をしている時間が、いい時間になりますように。

布施 知子





⑪ ベアカップ・12枚組



⑫ ベアカップ・30枚組



⑬ ベアカップ・飾りつき



⑭ 沈め折りベアカップ



⑮ ひだ折りベアカップ



⑯ 12枚組・端ひだ



⑰ 12枚組・割付四角



⑱ 12枚組・菊



⑳ とんがり帽子



㉑ 花笠



㉒ そろばん玉



㉓ 帯折り立方体

もくじ



① しずく



② カールボックス



③ 三角窓・A



④ 三角窓・B,C



⑤ 十字掛け・A



⑥ 十字掛け・B



⑦ 十字掛けのし形・A



⑧ 十字掛けのし形・B,C



⑨ リリーボックス・A,B



⑩ リリーボックス・C



⑪ 巾着角・a



⑫ 巾着角・b



73 中四角・C



75 四角板・額・エ



76 四角板・額・オ



74 四角板・花額



77 四角板・ボタン



78 四角板・風車・1・ア



79 四角板・風車・1・オ



78 四角板・風車・2・ア、オ



80 四角板・四手



82 四角板・十字星a



83 四角板・十字星b



85 四角板・十字星c

もくじ



② ジョイント材Aと組み方



③ ジョイント材Bの組み方



④ ジョイント材Cの組み方



⑤ ジョイント材BとCの混合組



⑥ 八重咲き花手まり・1



⑦ 八重咲き花手まり・2



⑧ 「折り方の約束」

⑨ (田の字・イ、ウ)

⑩ ジョイント材B,C

写 真 / 柏木 茂
本文デザイン / あおく企画 久保田聖佳
折紙製作協力 / 奥田ひとみ 箕口けい子

とんがり帽子



とんがり帽子 (左より×12 ×24) p50

とんがり帽子



とんがり帽子 (×30) p50

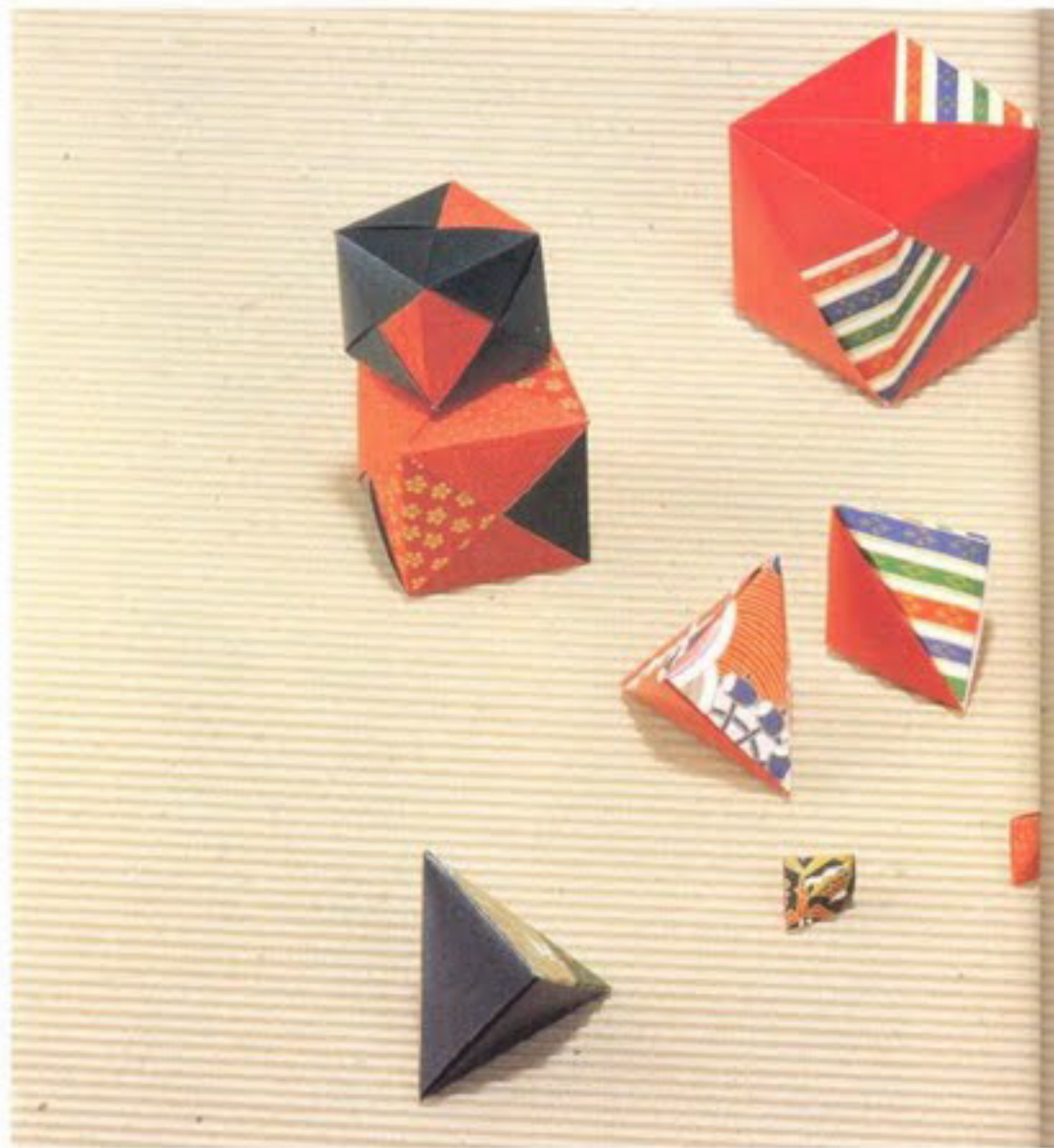


花笠 p52



しずく (左より×3 ×4) p56

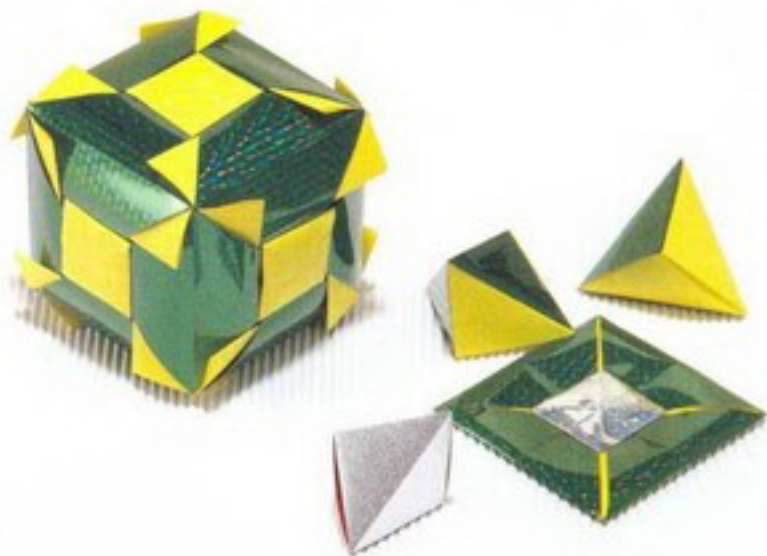
そろばん玉、帯折り立方体





そろばん玉（三角形のもの） p54・帯折り立方体 p55

中四角aと部品、そろばん玉

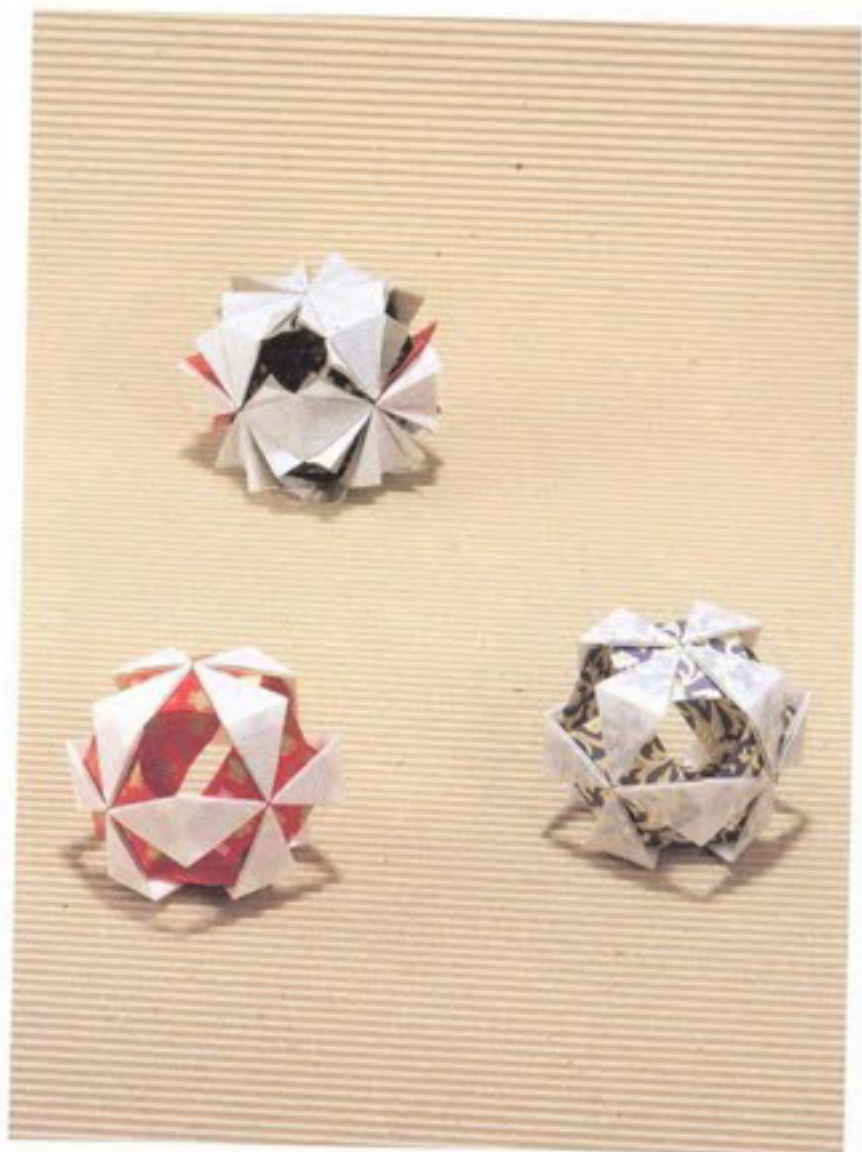


中四角aと部品 p71・そろばん玉（三角のもの）p54



三角窓A (左) p60・カールボックス (右) p58

十字掛けひし形



十字掛けひし形 (上A 下の2つC) p66



三角窓 (上よりC,B,A) p60

十字掛け



十字掛けB p64

十字掛け、十字掛けひし形

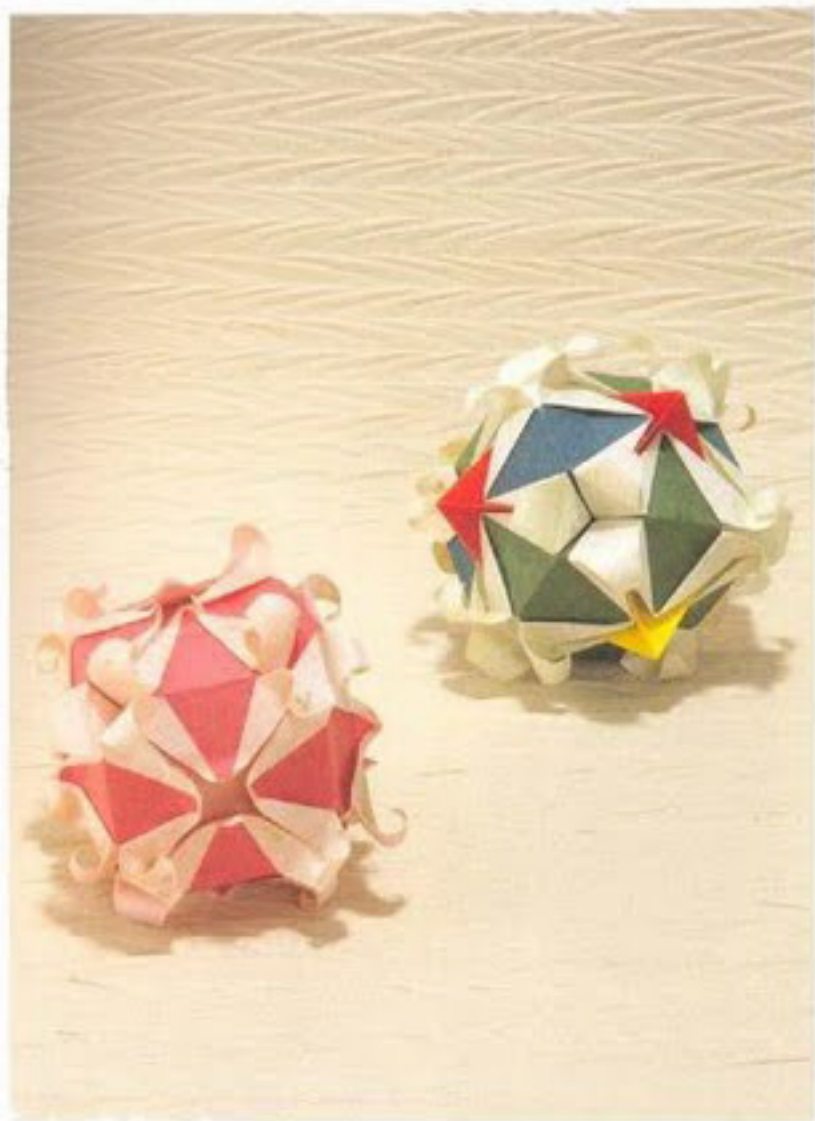


十字掛けA-1 (左) p62・十字掛けひし形B (右) p67

リリーボックス



リリーボックスB p69



リリーボックスA (左) p68・リリーボックスC (右) p70

中四角

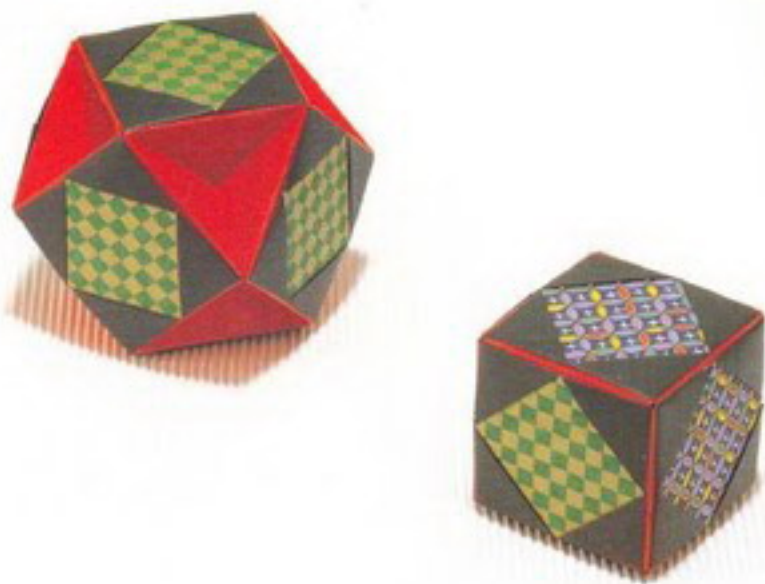


中四角a (上、左) p72 · 中四角b (右) p73

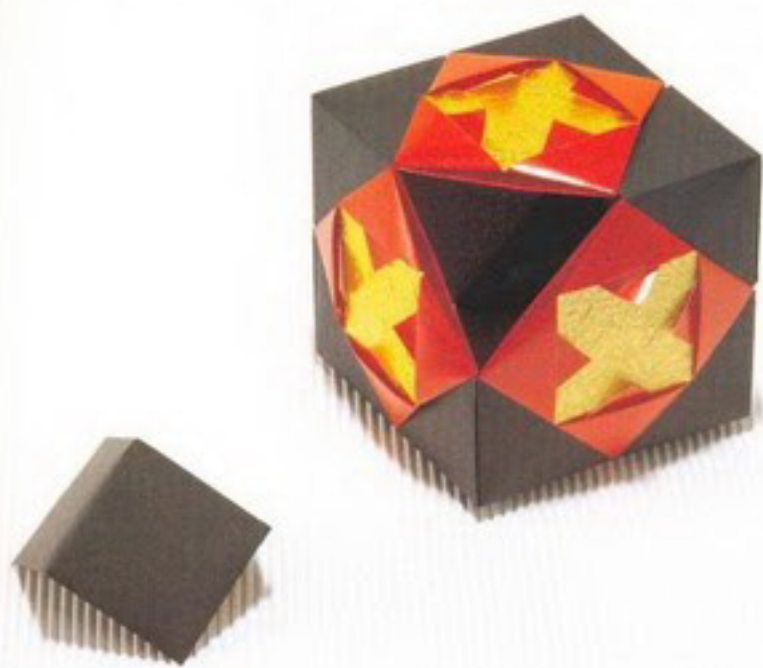


中四角c p73

四角板・額




四角板・額 (左、工+JC, 右、工+JA) p74



四角板・額（オ+ **UB** とBの部品） p75

四角板・花額



四角板・花額 (+ ) p76



四角板・花額（左+JA，右+JC） p76

四角板・風車-1



四角板・風車-1・7 (+JG) p78


四角板・ボタン、四角板・風車-1

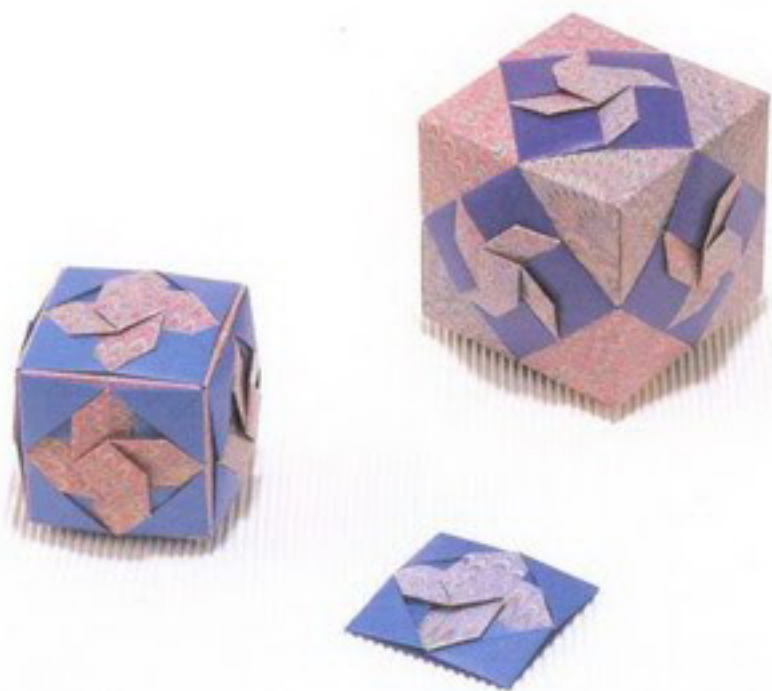


四角板・ボタン (左 + **UB**) p77
四角板・風車-1 (右上 オ + **UC**, 右下 オ + **UA**) p78

四角板・風車-2



四角板・風車-2・ア (+ ) p79

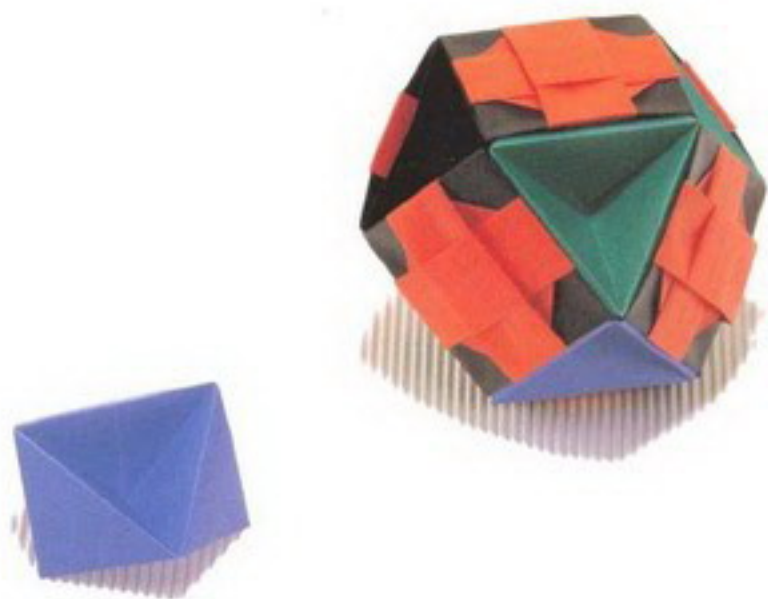


四角板・風車-2 (左オ+JA, 右ア+JB) p79

四角板·四手



四角板·四手（右 **JB** **JC** 混合，左+**JB**）p80



四角板・四手 (+ **J**とCの部品) p80

四角板·十字星



四角板·十字星 (a-1·7+**11B****11C**混合) p82



四角板・十字星 (左c・ア+ JA p85, 右b・ア+ JC p84)

八重咲き花てまり・1



八重咲き花てまり・1 p90

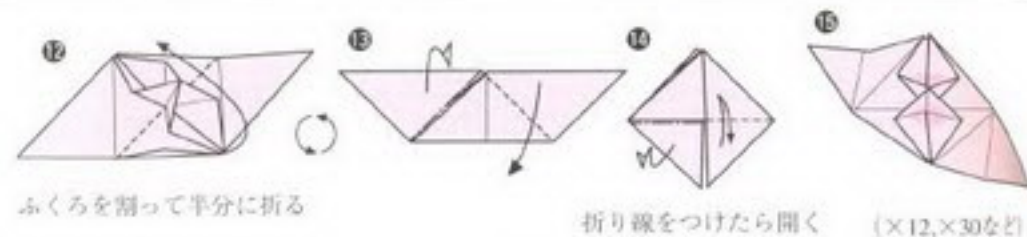
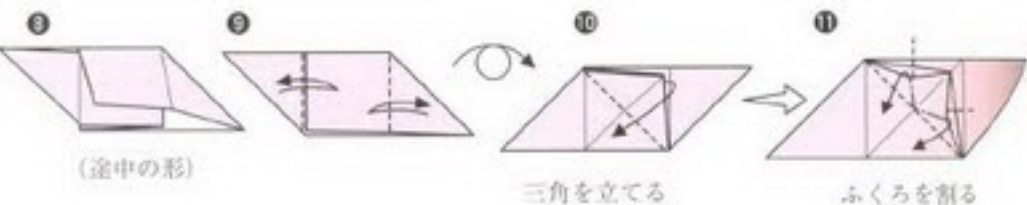
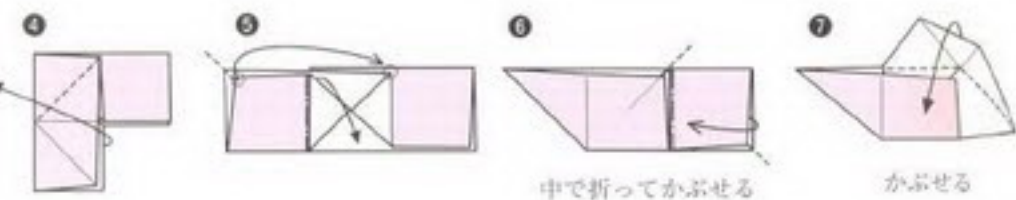
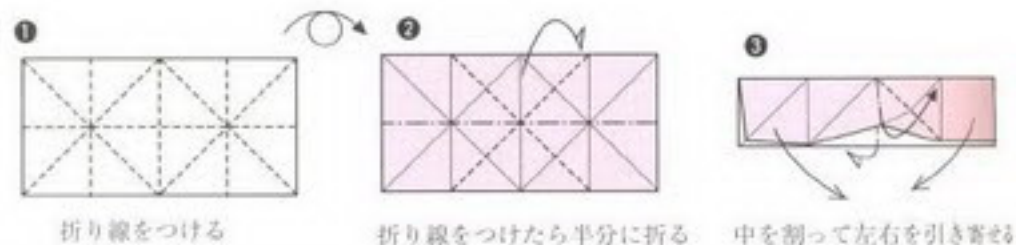
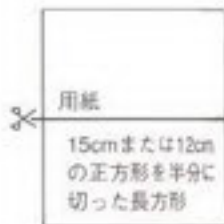


八重咲き花てまり・2 p93

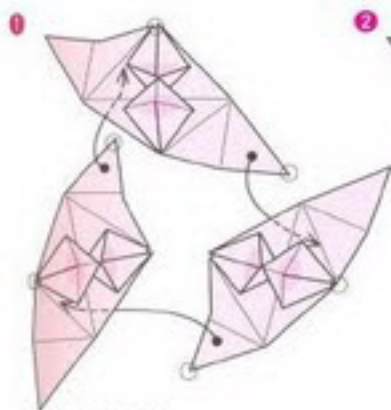
ペアカップ

カップが2つついたユニットで、長方形から折ります。カップに飾りパーツをはめこむこともできます。

ここでは12枚組、30枚組をやってみましょう。



12枚組み [組み方]

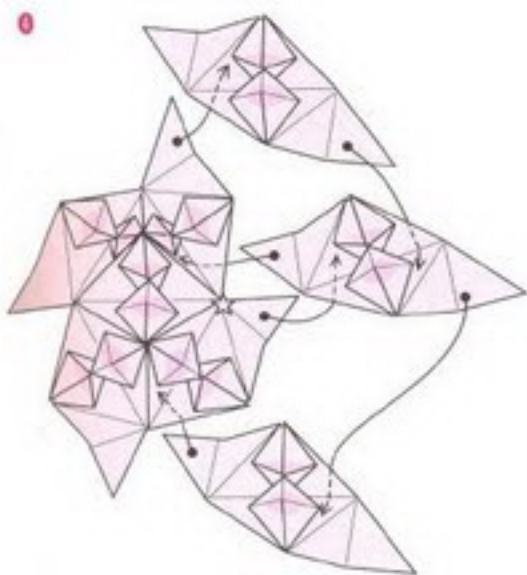
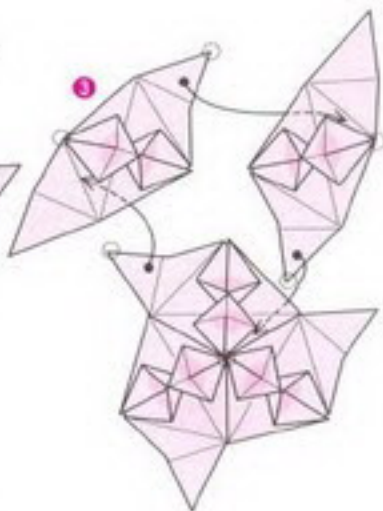


①
まず3枚を組む
一番上のポケットに差しこむ

3枚組-ピラミッド1つ

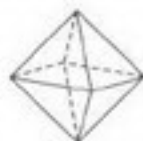


②
底面の形は正三角形
これを手がかりに組
んでいく



④
この要領で12枚
を組んでいく

[骨組みになる形]



△が8つ

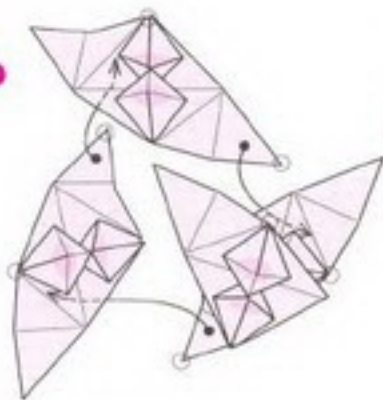


☆にピラミッドが4つ
集るように組んでいく



30枚組み [組み方]

1

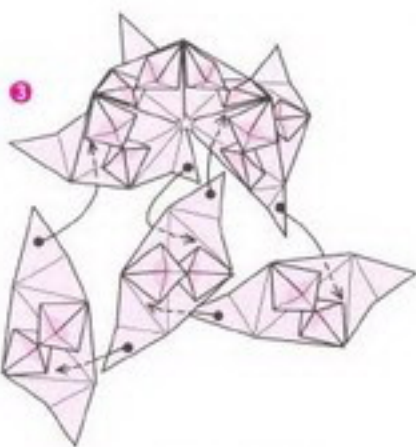


まず3枚を組む
一番上のポケットに差しこむ

2

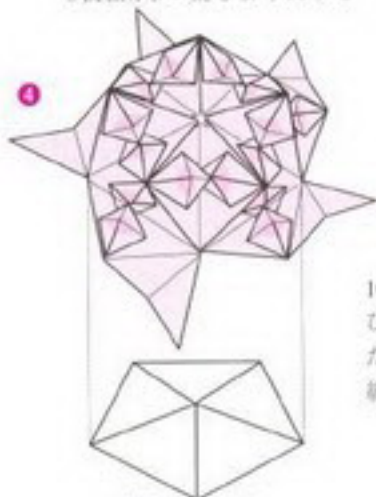


3枚組の底面の形は正三角形
これを手がかりに組んでいく



8枚目、9枚目、10枚目
を組んでいるところ

10枚を組んだところ
3枚組が5つ集るようにする



10枚組んだら
ひっくり返した方が、次が
組みやすい

ピラミッドが
5つできている



[骨組みになる形]

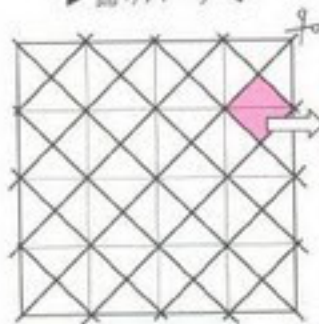


△が20

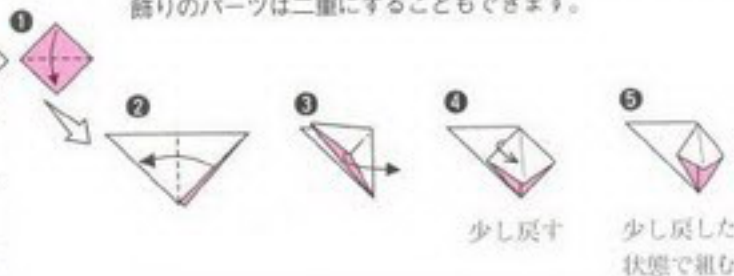


☆にピラミッドが5つ
集るように組んでいく

▶ 飾りパーツ ◀



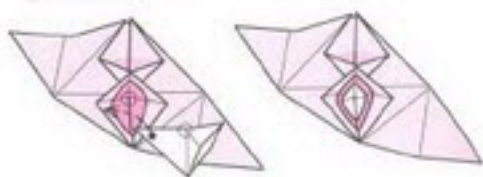
ユニットのカップに、飾りのパーツをはめ込むことができます。パーツの大きさを左に書きましたが、自由です。飾りのパーツは二重にすることもできます。



<一重の飾り>

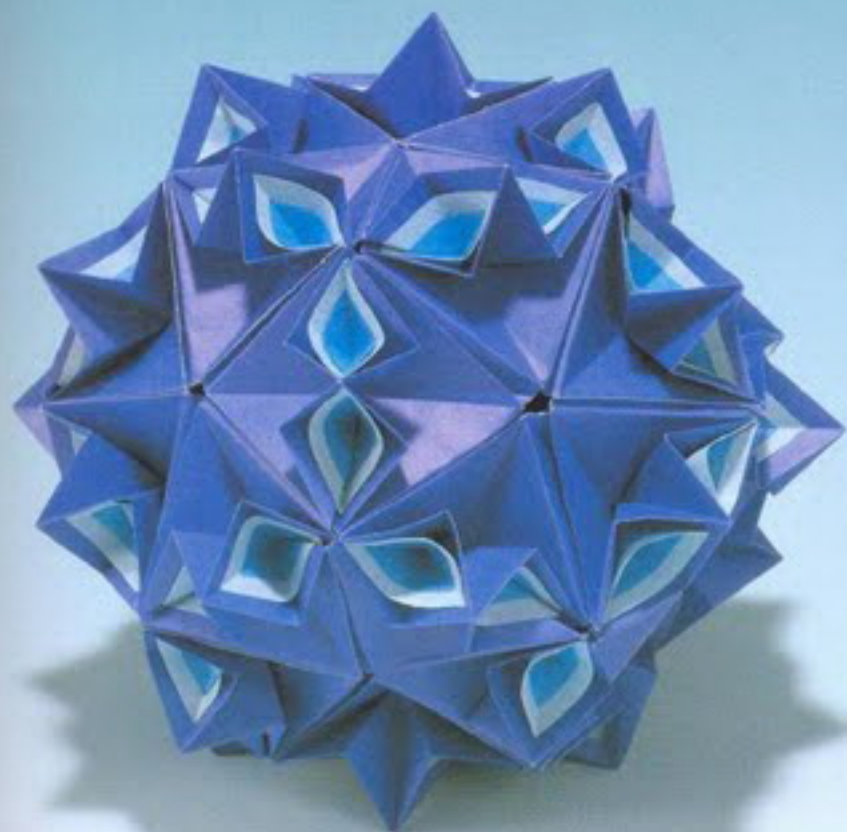


<二重の飾り>



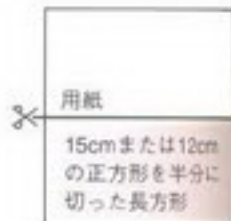
すき間にパーツをはめ込む



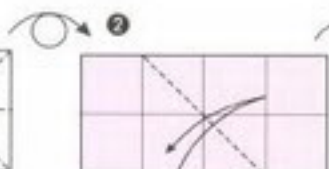


沈め折りペアカップ

「ペアカップ」のアレンジで、三角を⑦、⑧で沈め折りしました。ひだができて飾りになります。組み方は「ペアカップ」と同じ。



① 図のような折り線をつける



③ 山をつまんで段に折る



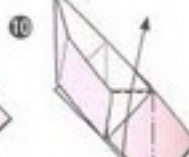
⑥ 図のような折り線をつける



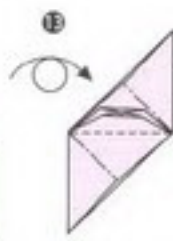
⑦ 太線を山にしてつまむ



⑧ 中央の四角を沈めてたたむ



⑪ かぶせる



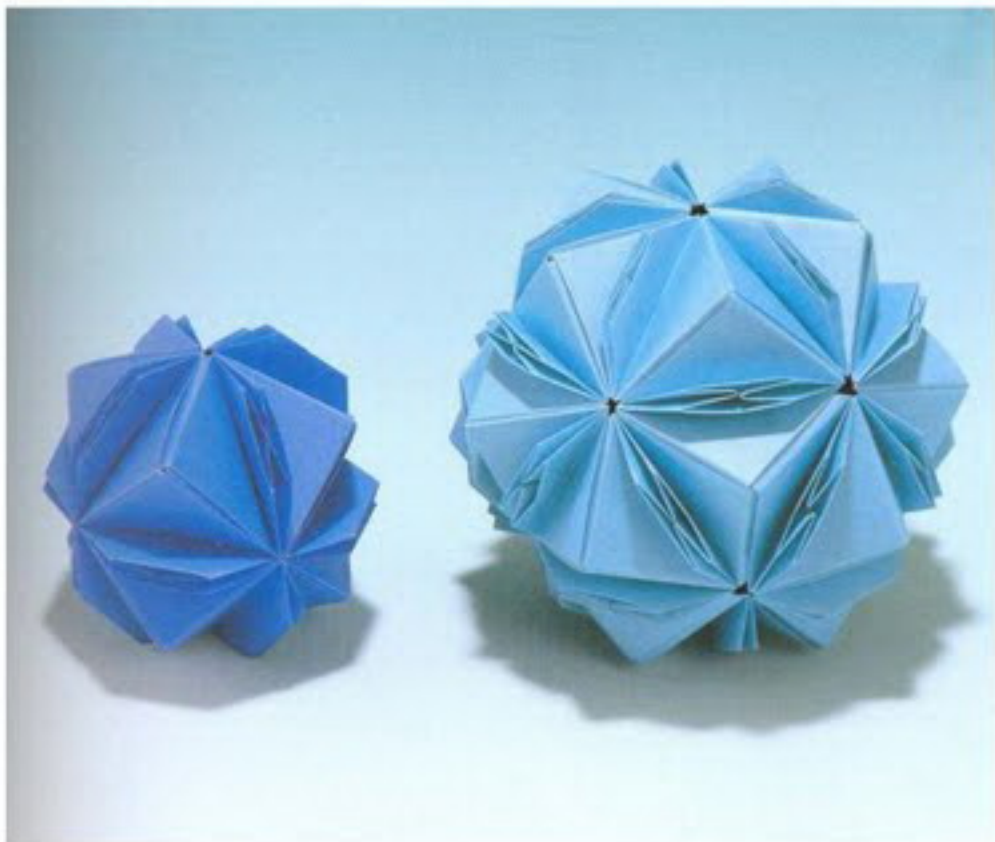
(×6, ×12, ×30など)

【組み方】



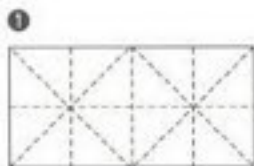
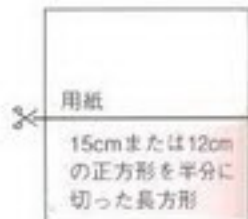
12枚組や30枚組ができます。
組み方は37～39ページを参照。
6枚ではさいころの形になります。

左より ×12、×30

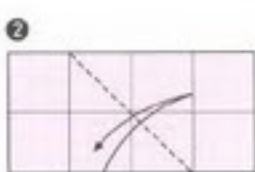


ひだ折りペアカップ

これも「ペアカップ」のアレンジで、⑦～⑯で沈め折を2回します。ひだがたくさん出てきれいです。ちょっとむずかしい折り方ですが、線をしっかりつけて進んでください。



① 図のような折り線をつける



③ 山をつまんで段に折る



④ 折り線をついたら開く



⑤ 図のような折り線をつける



⑥ 太線を山にしてつまむ



⑦ 四角を2つ沈めてたたむ



(途中の形)



たんだら開く



もう一方も同じようにする



⑪ 四角を2つ沈め6,7の四角もいっしょにたたむ



(途中の形)



かどを中にしまう



⑮ もう一方も同じように



さらにもう一度折る



立てる



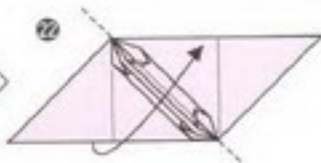
ひだを開いて上下のふくろをつぶす



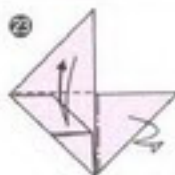
三角を引き上げて折る



19-方も18-30と同じように



半分に折る



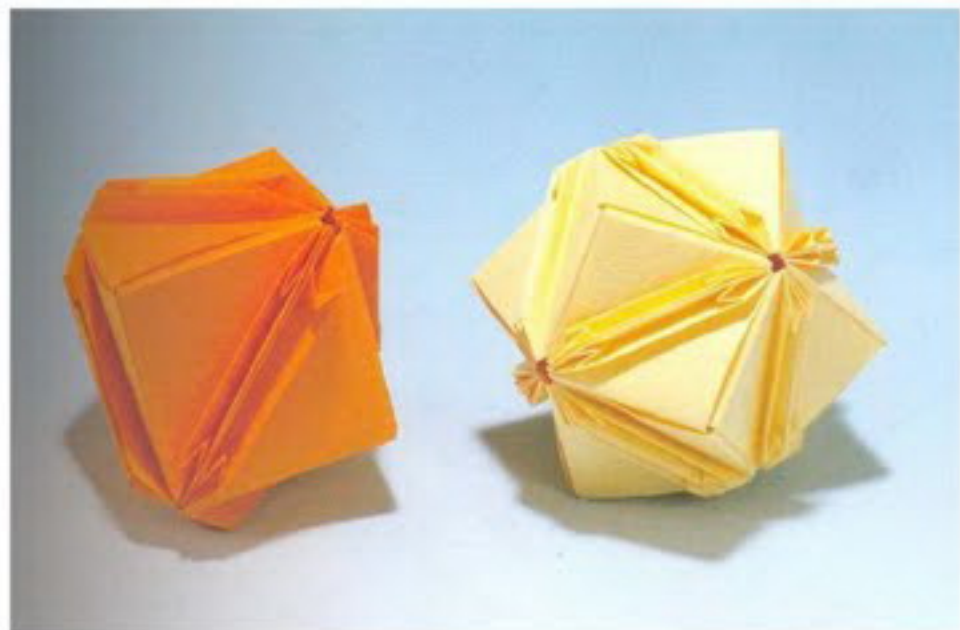
折り線をつけたら開く



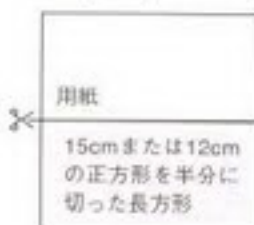
(×6, ×12, ×30など)

12枚組や30枚組ができます。
 組み方は37～39ページを参照。
 6枚ではさいころの形になります。

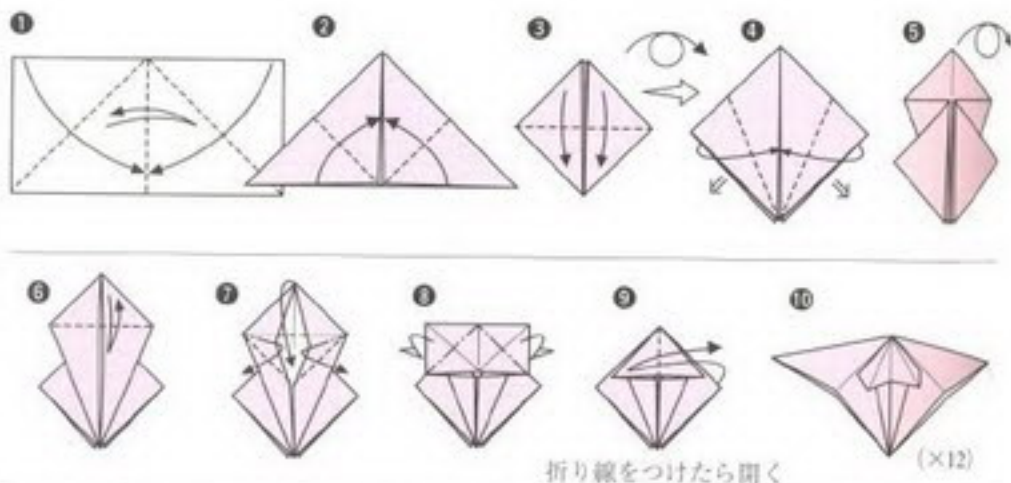
左より ×6, ×12



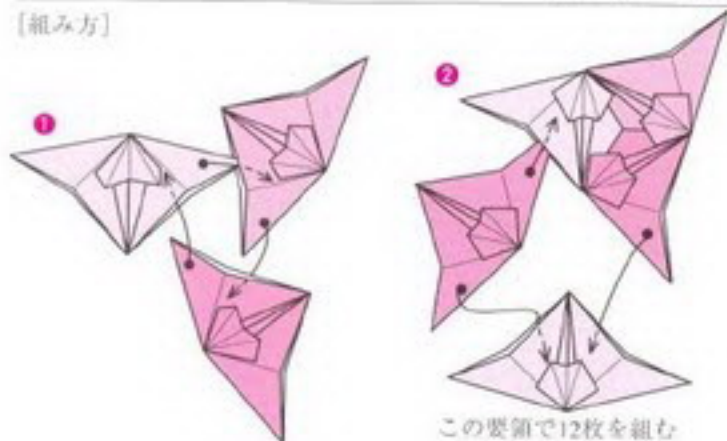
12枚組・割れ四角



長方形から折ります。12枚で組
みます。組むと立体のかどに集っ
たひだが、正方形が割れた形に
浮いてきます。



[組み方]



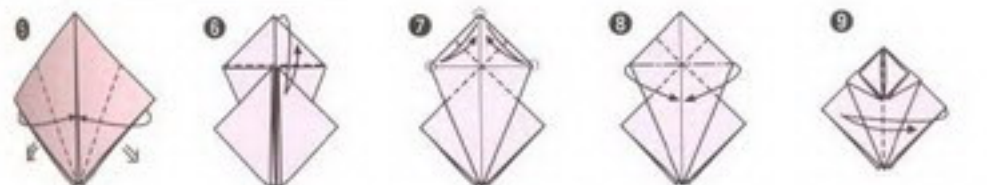
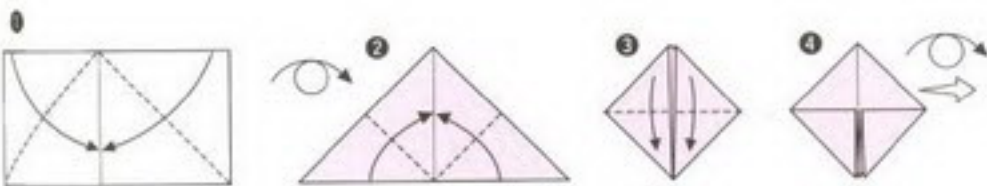
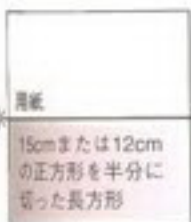
[骨組みになる形]



骨組みとして、☆に山割
つ集るように組んでいく

12枚組・端ひだ

「割れ四角」と兄弟で12枚組み。

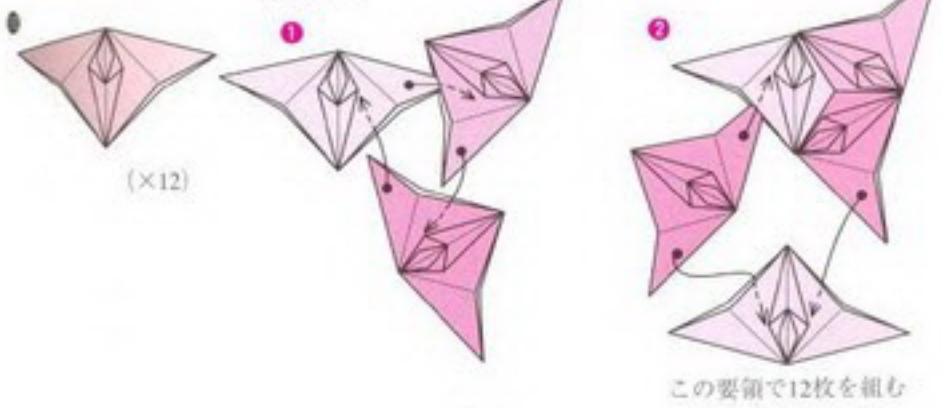


○印を合わせて
折り線をつける

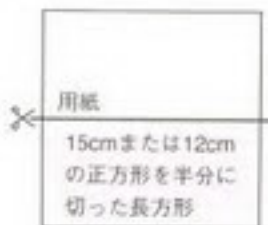
折り線どおり
にまとめる

折り線をつけ
たら開く

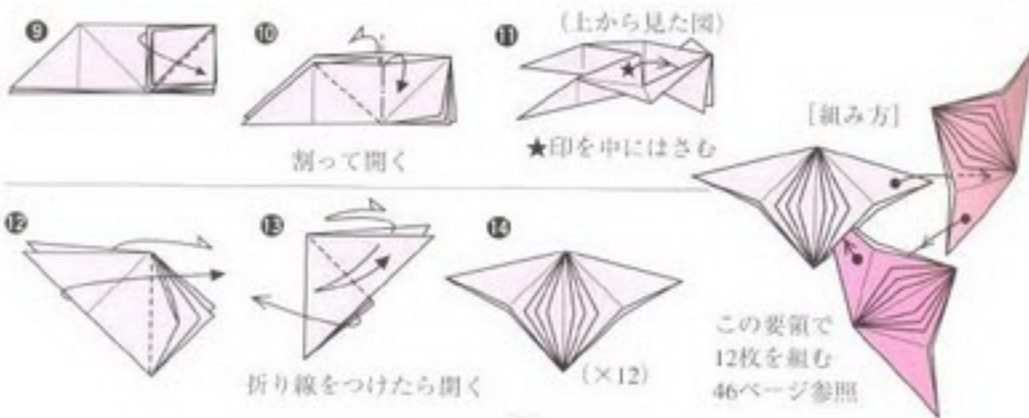
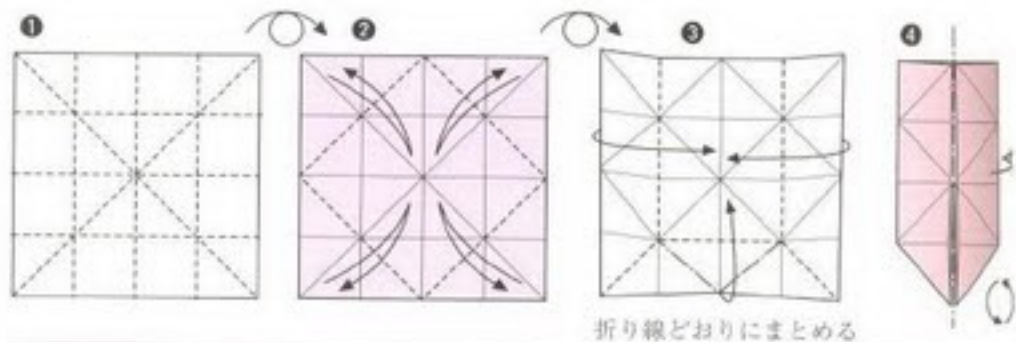
[組み方]



12枚組・菊



飾りのひだがたくさんあるユニットです。それを菊の花に見立てました。



折り方の約束

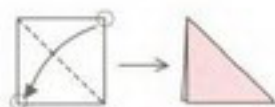
 折り線をつけてもどす

 裏がえす

 図が大きくなる

 引き出す

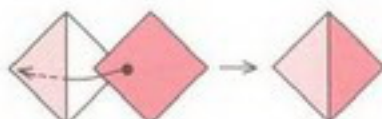
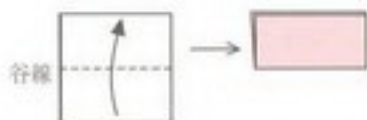
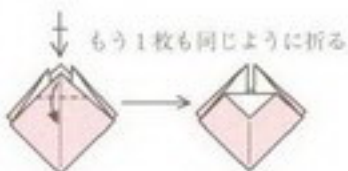
 図の位置が変わる



○印を合わせて折る



段に折る

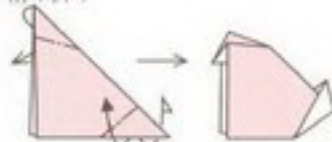


中に差しこむ



同じ幅で折る

中割り折り



かぶせ折り

JA…ジョイント材Aを使用

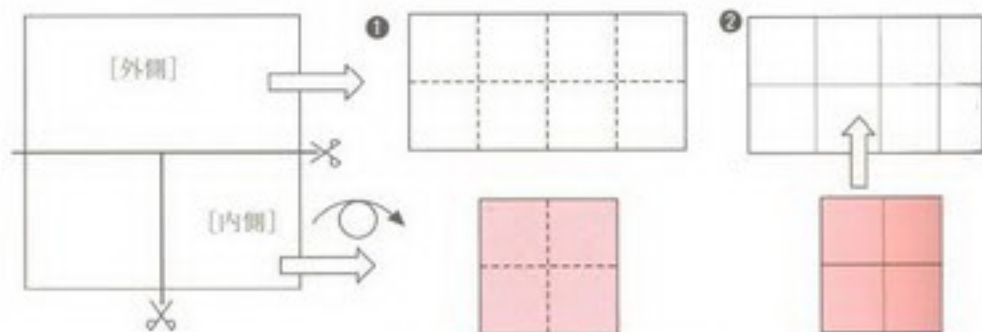
JB…ジョイント材Bを使用

JC…ジョイント材Cを使用

とんがり帽子

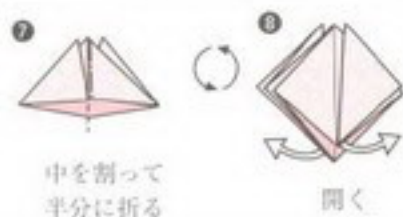
用紙：15cmまたは12cm
の正方形が基本

長方形の紙の真ん中に、洋服の裏地のように別の紙を当て
ユニットを折ります。折り形は簡単。12枚、24枚、30枚で
組めます。



図のような折り線をつける
(この紙が表に出ることはない)

重ねる



中を割って
半分に折る

開く

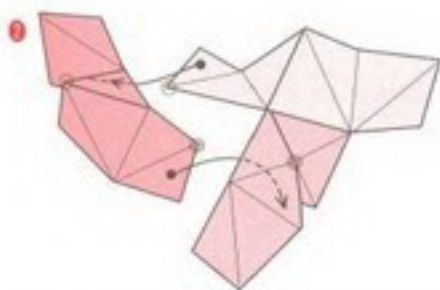


これを1枚と数えます

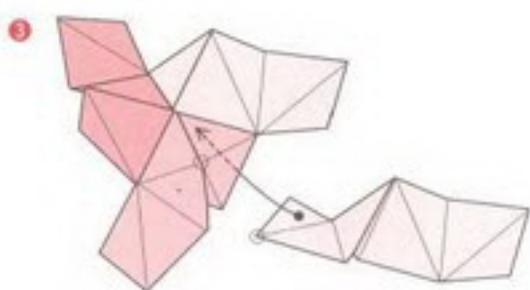
[組み方]



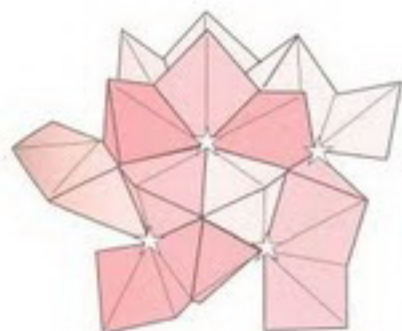
印を合わせて、ひとつ
稜線を超えて、奥まで
しっかり差し込む



1 印を合わせて、ひとつ後線を越えて、奥までしっかり差し込む



2 この要領で組んでいく

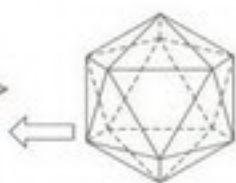


30枚組の途中10枚組んだ所
☆印に山が5つ集るように組んでいく

30枚組み

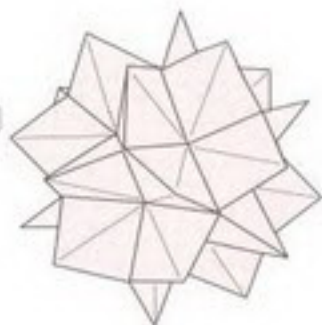


[骨組みになる形]



△が20

24枚組み



[骨組みになる形]

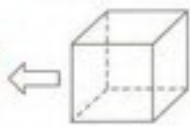


△が8 □が6つ

12枚組み



[骨組みになる形]

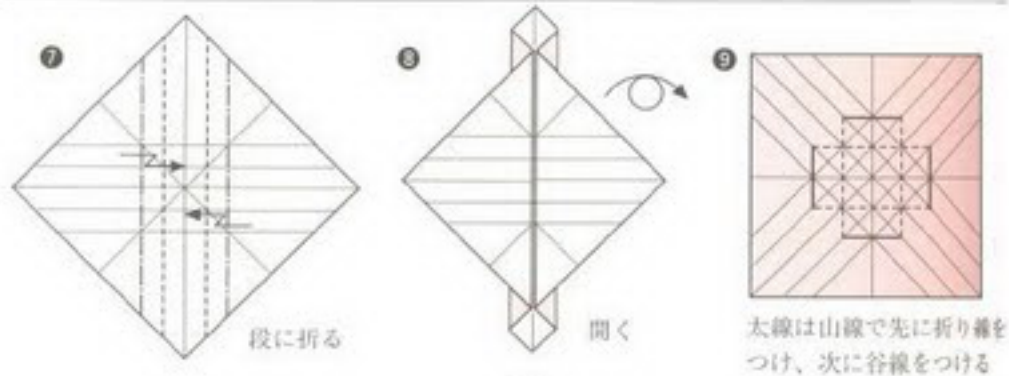
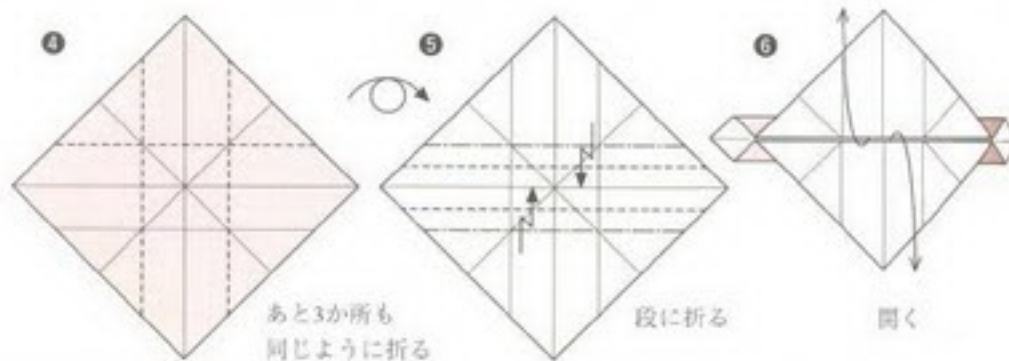
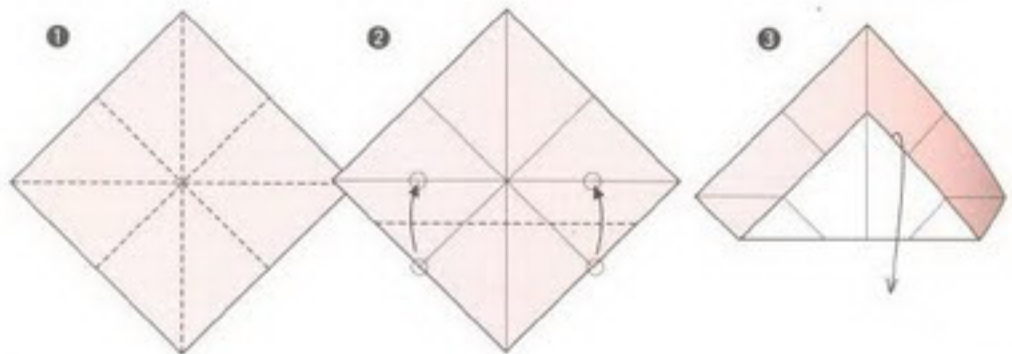


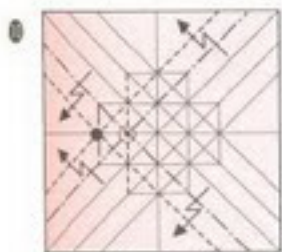
□が6つ

花笠

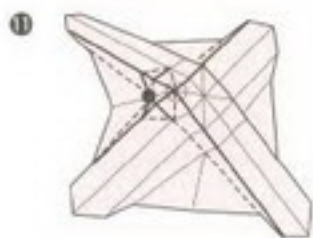
用紙：15cmまたは12cm
の正方形が基本

12枚で組みます。手順の①～⑨がポイントです。じっくり馴
組んでください。のりづけした方が安心して飾れます。

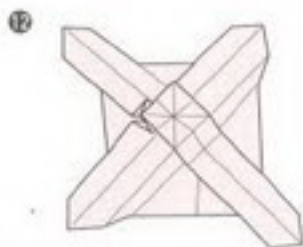




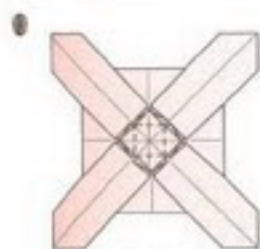
①印をとがらせて、●印を押しこむ



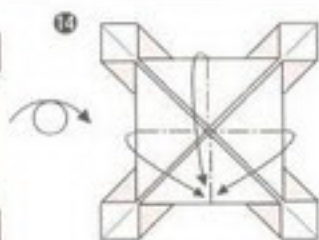
太線を山にして、●印の左右を開きながら押しこむ



あと3か所も同じように

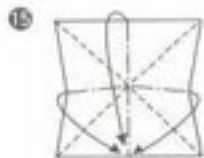


中央を折る

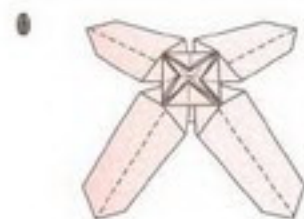


内側だけ折り、後ろは折らない

(内側だけを描いた図)



十字にする

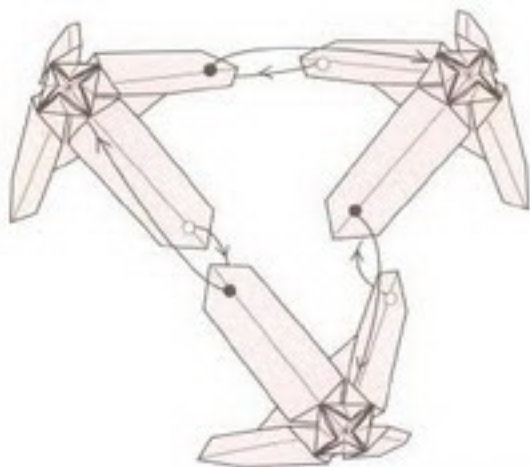


(×6)

うでに谷線をつける

[組み方]

●は上にかぶせ、先は中央の飾りの下にはさむ
○は●の中に差しこむ



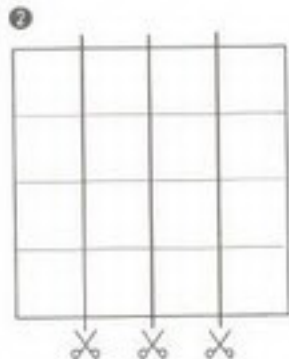
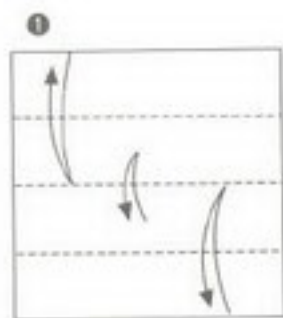
この要領で6枚を組む



そろばん玉

用紙
15cmの正方形から
切りだして練習する

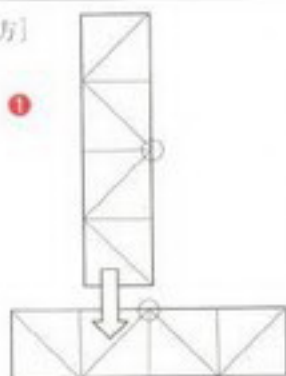
2枚で組む「玉」です。折り方はとても簡単
ですが、組むときは図を注意深く見てくださ
い。



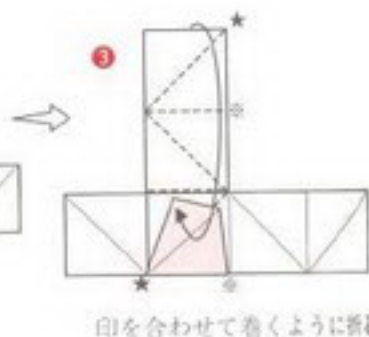
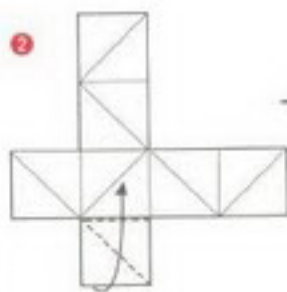
切ったら図のような
折り線をつける

(×2)

[組み方]



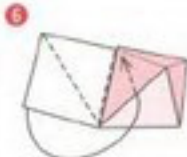
○印を合わせて重ねる



印を合わせて巻くように折る



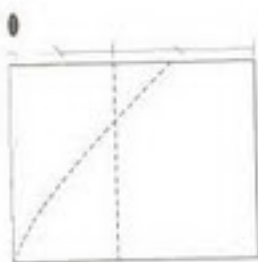
印を合わせてかぶせて折る



帯折り立方体

紙
A4 (210×297mm)
95切り出す。あるいは
幅3.5cm前後で練習

1:7の細長い紙に折り線をつけて
から編むように組みます。切れ端
の紙を使ってもいいですね。



図のような
折り線をつける



まず1:8に細長く切る

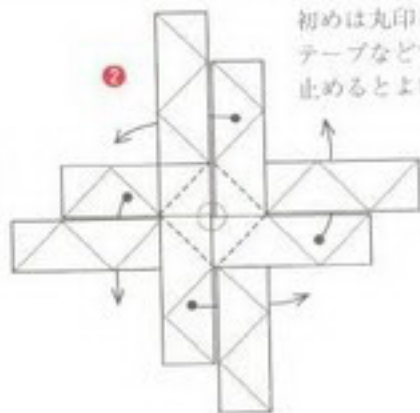
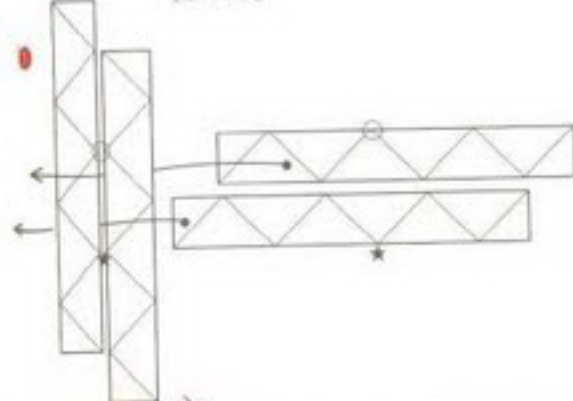


折り線をついたら端を切る

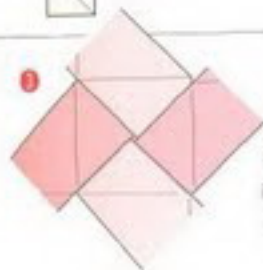


1:7の細長い紙 (×4)

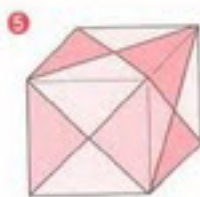
[組み方]



初めは丸印を
テープなどで
止めるとよい



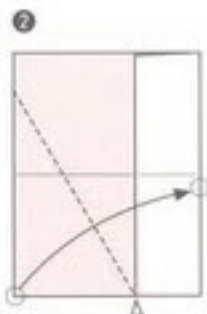
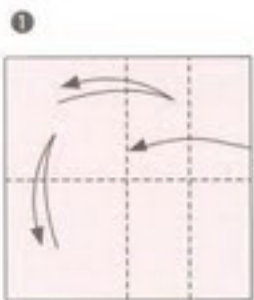
どの面も図のように
編んでいき、最後は
はさんで止める



しずく

用紙：15cmまたは12cm
の正方形が基本

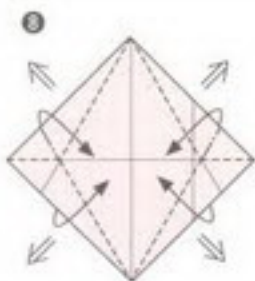
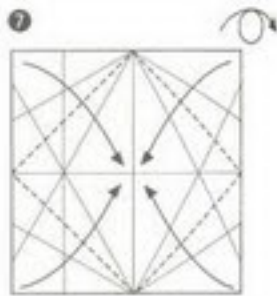
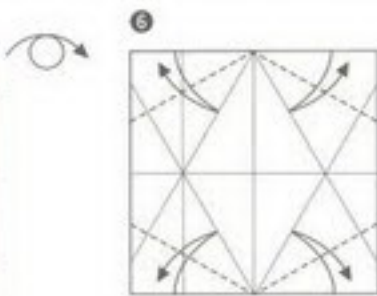
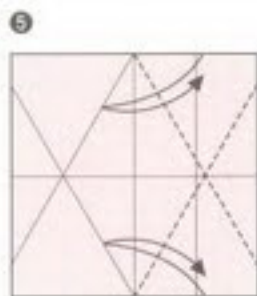
しずくのような形をしたできあがりになります。
3枚から5枚で組めます。ユニットの内側に別な
紙をはさんで飾りにすることができます。



△印を軸に○印を
合わせて折る



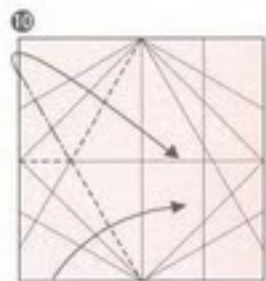
番号順に折る



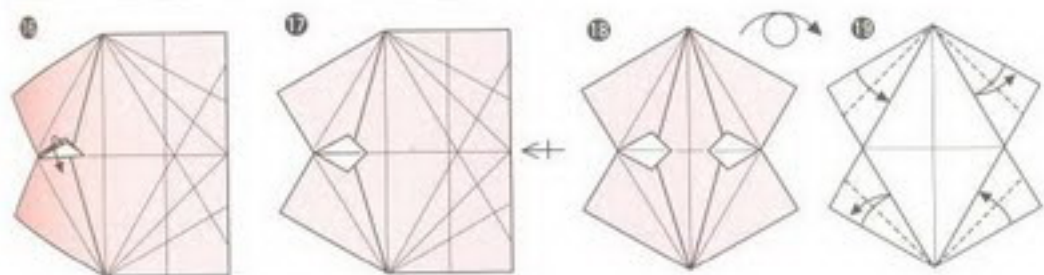
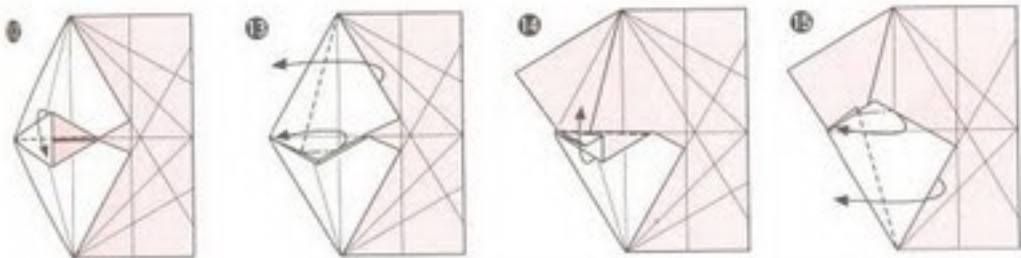
下は折らずに引き出す



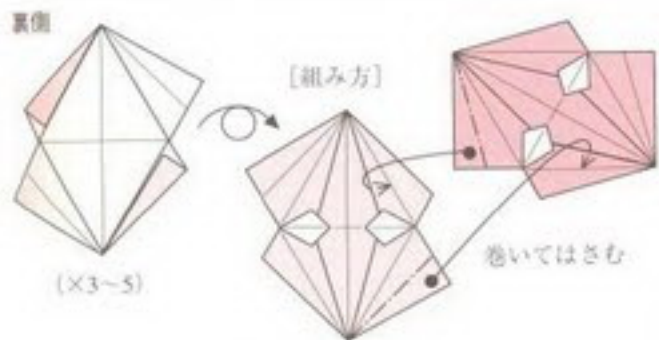
折り線をついたら開く



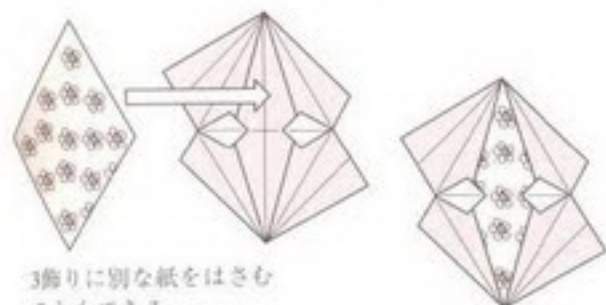
開くいてつむ



右も口からと同じに折る



3~5枚でダイヤモンドの形に組む



3飾りに別な紙をはさむこともできる



カールボックス

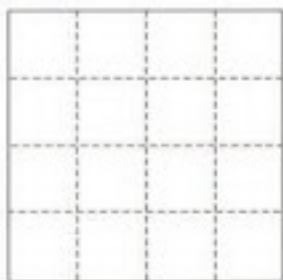
用紙

15cmまたは12cmの
正方形が基本

「田の字」を「ひし形」で組んで、
最後にかどを折ったりカールさせて
表情をつけます。



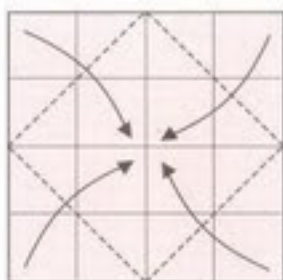
①



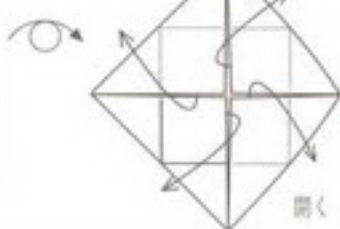
図のような折り線をつける



②

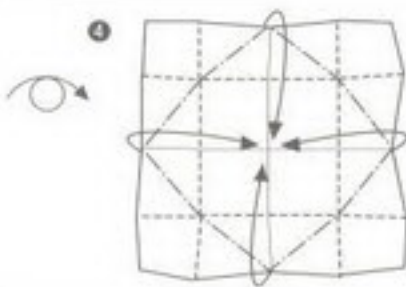


③



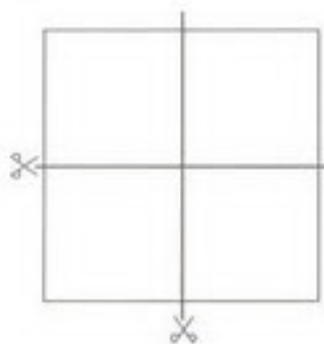
開く

④

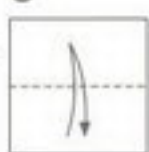


折り線どおりに
まとめる

⑤



①



②

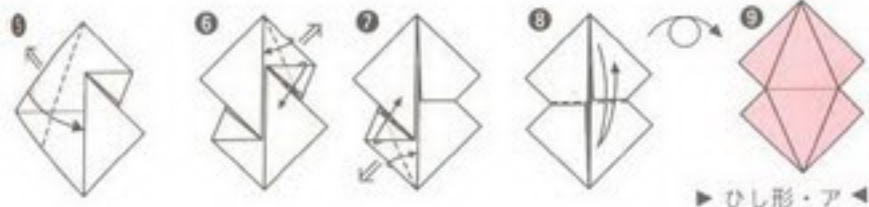


③

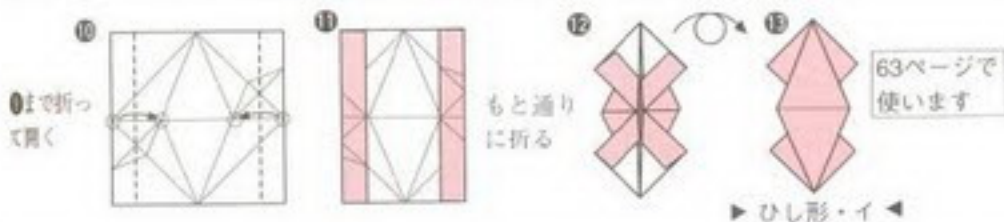


④





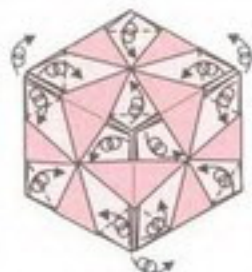
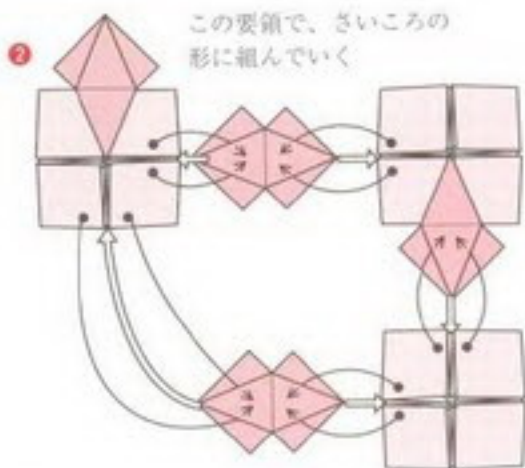
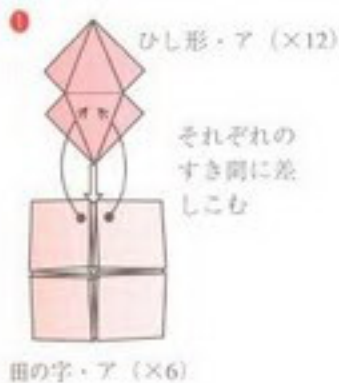
▶ ひし形・ア ◀



63ページで
使います

▶ ひし形・イ ◀

[組み方]

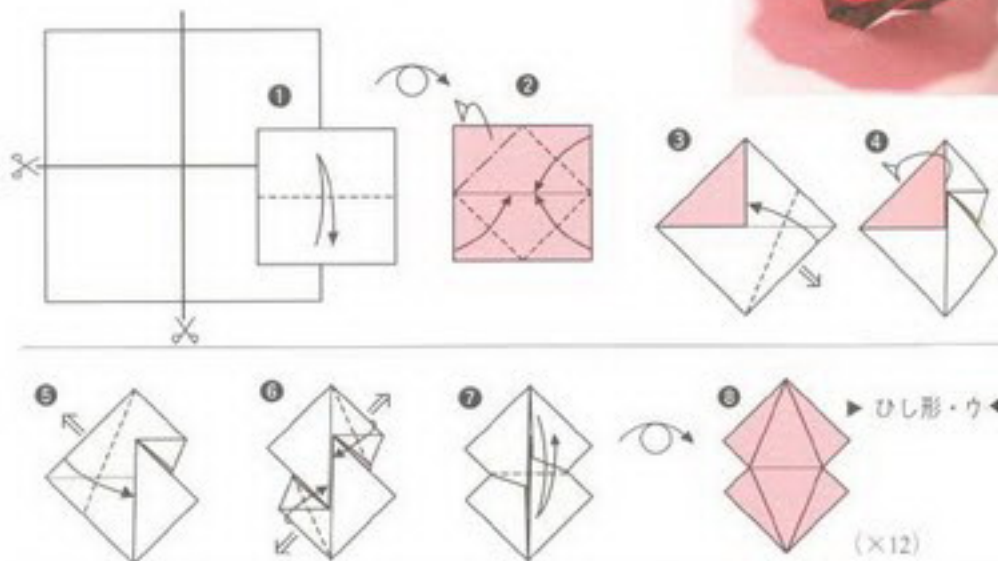


三角窓・A, B, C

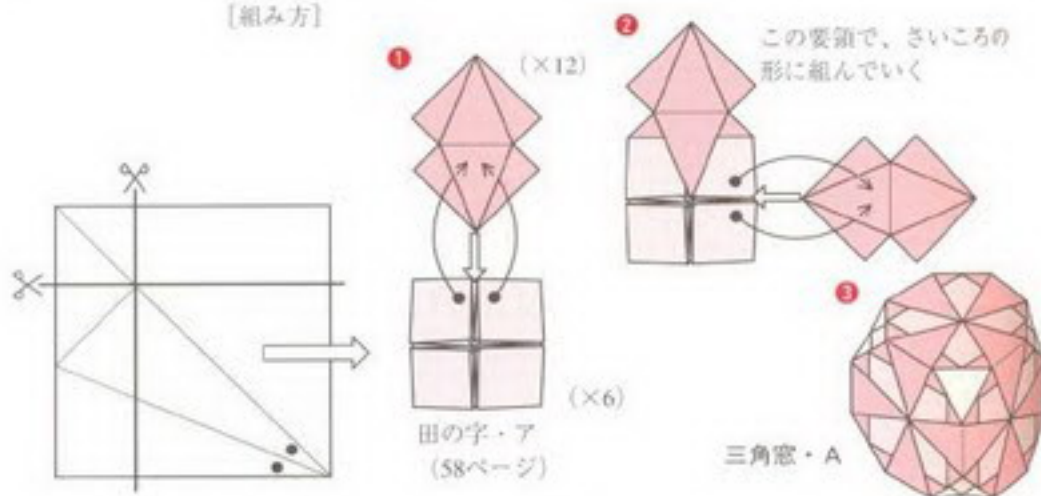
用紙

15cmまたは12cmの
正方形が基本

「田の字」は図のサイズから、「ひし形」
は図のサイズから折ります。バリエーショ
ンができます。



[組み方]



三角窓・B

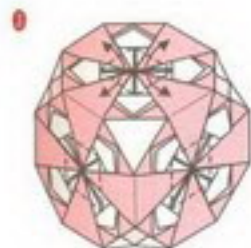
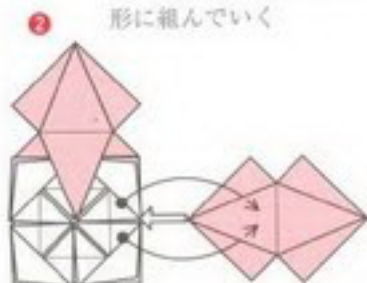


田の字・ア
(58ページ)

[組み方]



この要領で、さいころの形に組んでいく



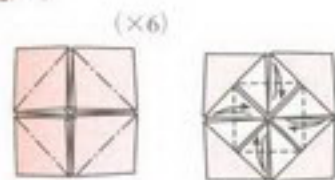
④ この中に飾りとして
別な紙をはさんでもよい



⑤ 先をカール
してもよい



三角窓・C



田の字・ア
(58ページ)

組み方は「三角窓・B」
と同じ

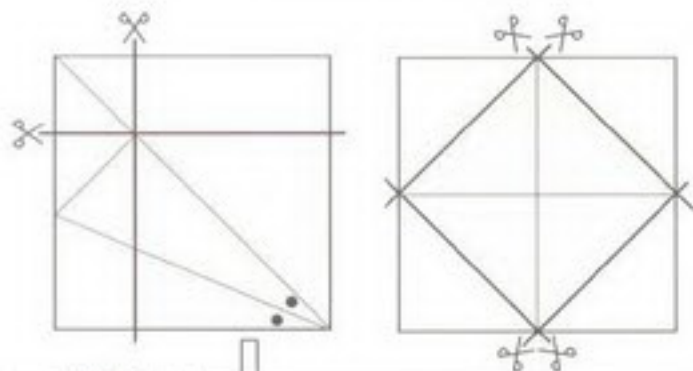


十字掛け・A,B

用紙

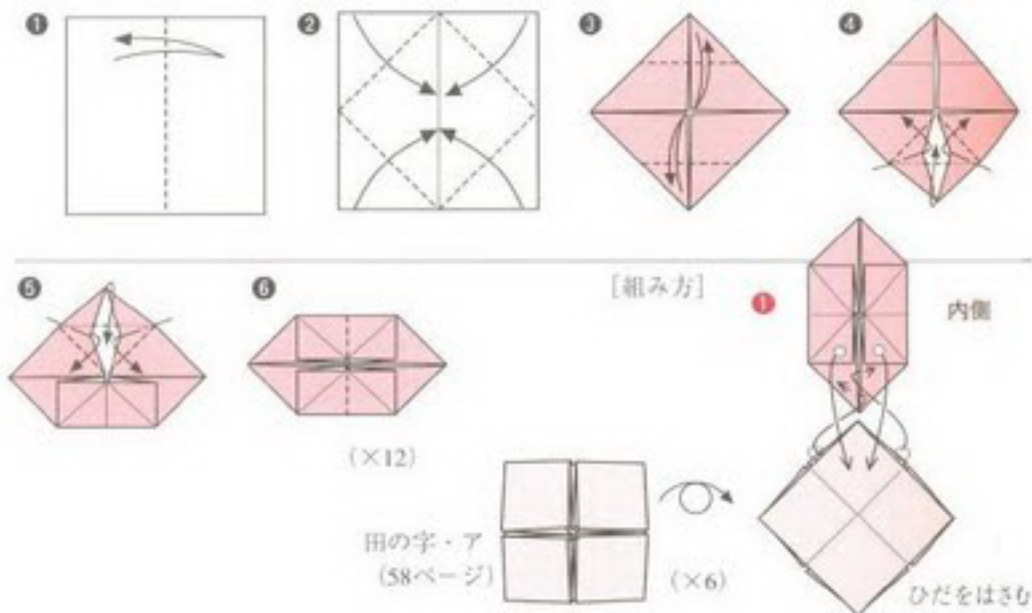
15cmまたは12cmの
正方形が基本

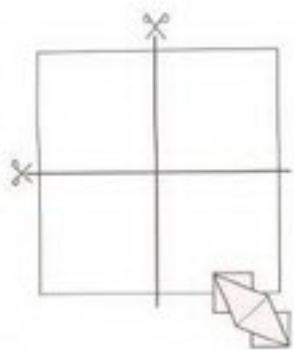
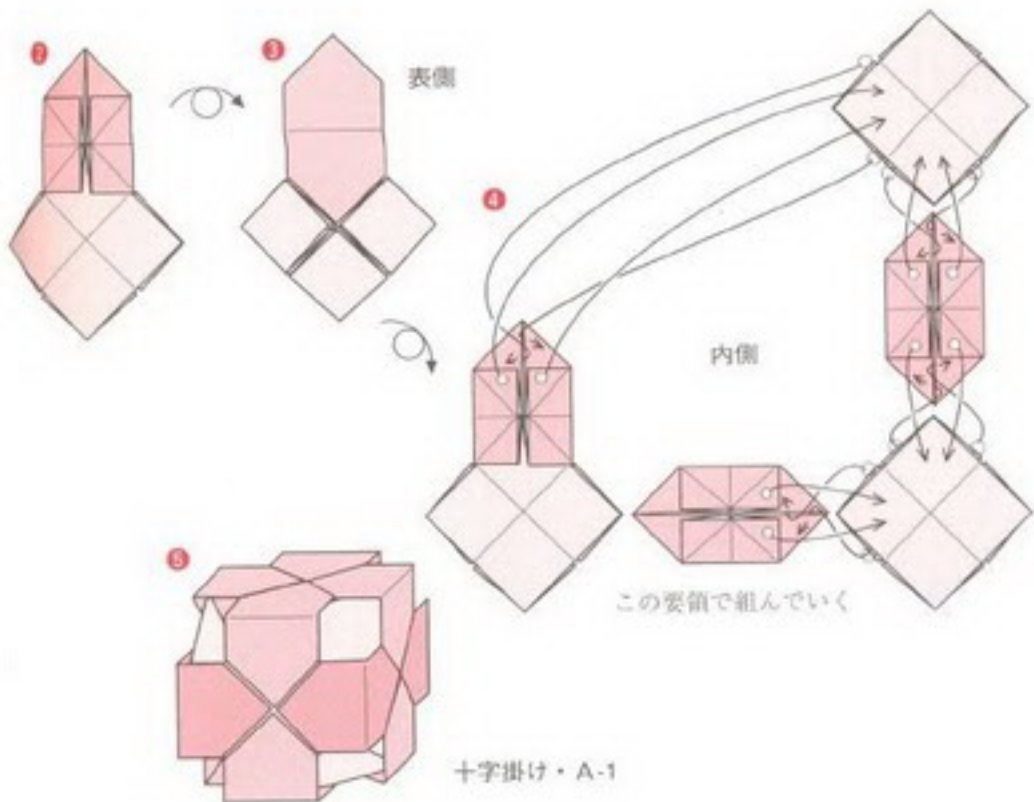
がっちりとした出来上がりになります。
そのままでもいいし、「ひし形」の飾り
をつけてもいいですね。部品の幅が太
いのがA、細いのがBです。



「田の字」に十字掛けする部品
は、左のように切った紙から折
ります。切り方を2通り書ま
しましたが、好きな方でどうぞ。
60, 64, 66, 73, 79, 94ページも同
じです。

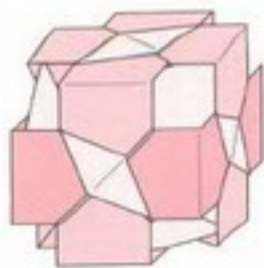
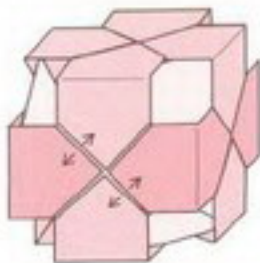
十字掛け・A



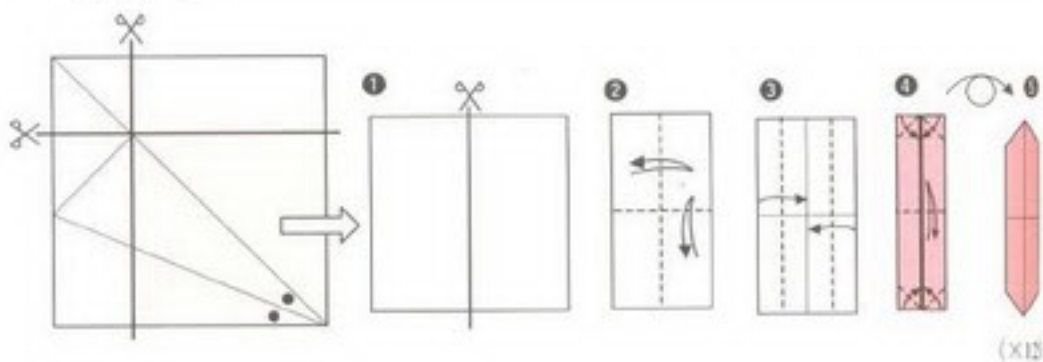


ひし形・イ
(59ページ)

矢印に「ひし形」をはめこんでもよい



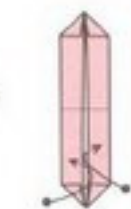
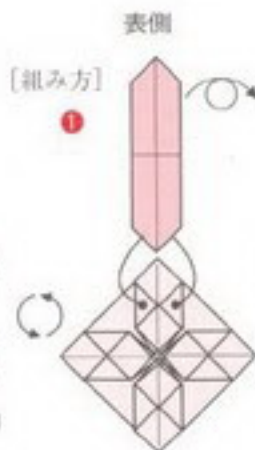
十字掛け・A-2



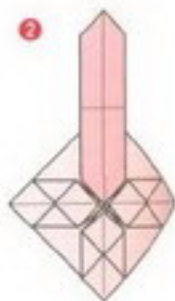
65ページ⑥から



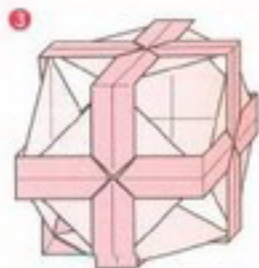
(×6)



内側のすき間に
ひだを差しこむ



この要領で組んでいく

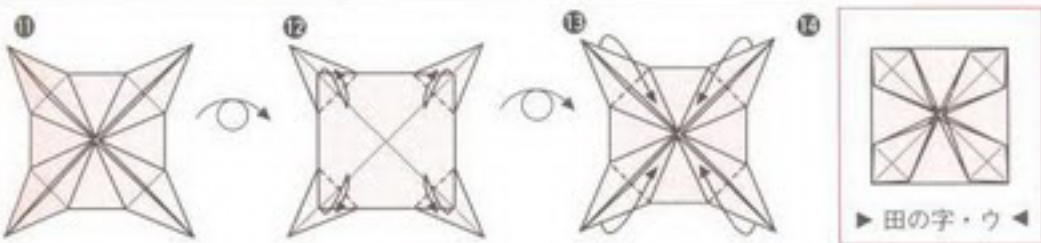
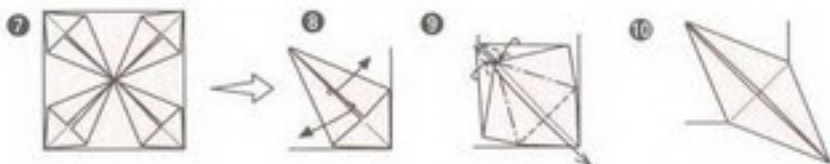
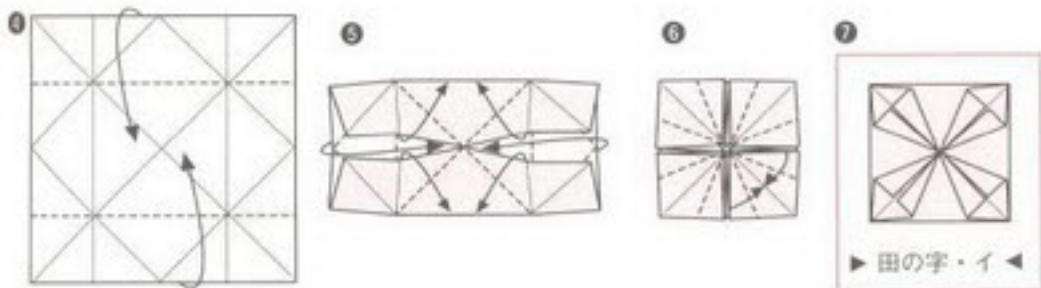
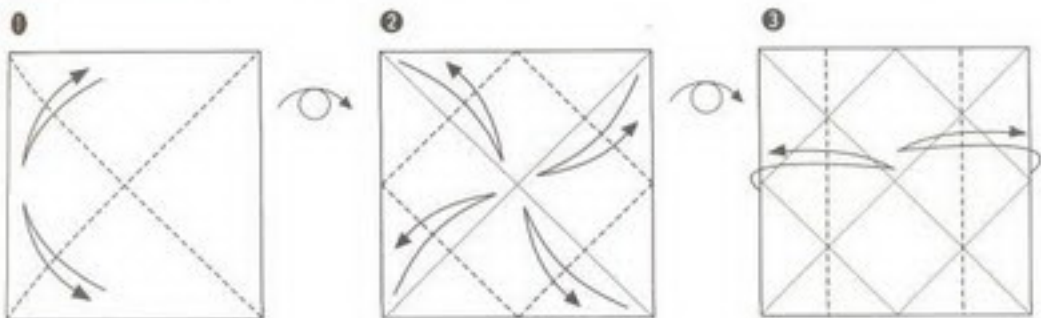


十字掛け・B

田の字・イ, ウ

用紙：15cmまたは12cm
の正方形が基本

「田の字・ア」(58ページ)とほとんど同じですが、それぞれ用途に応じて折り分けた方がきれいなできあがりになります。

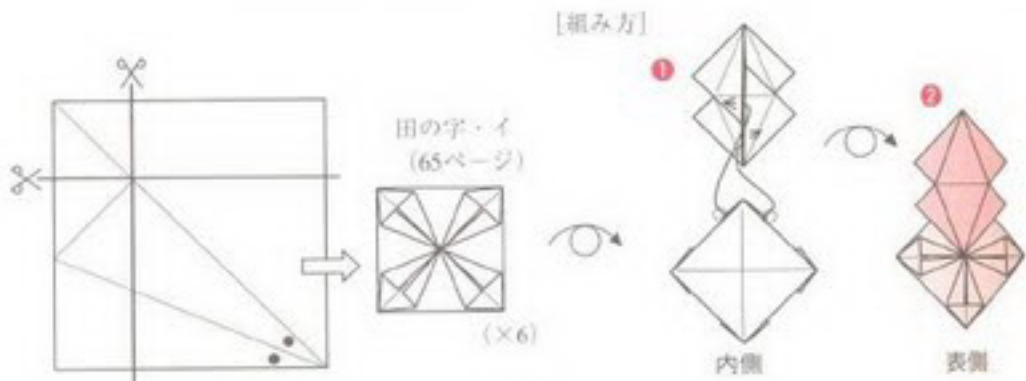
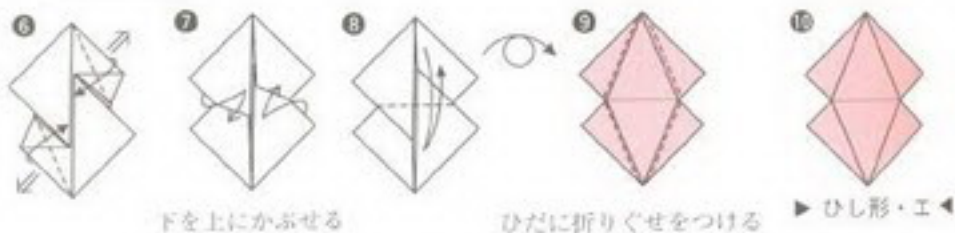
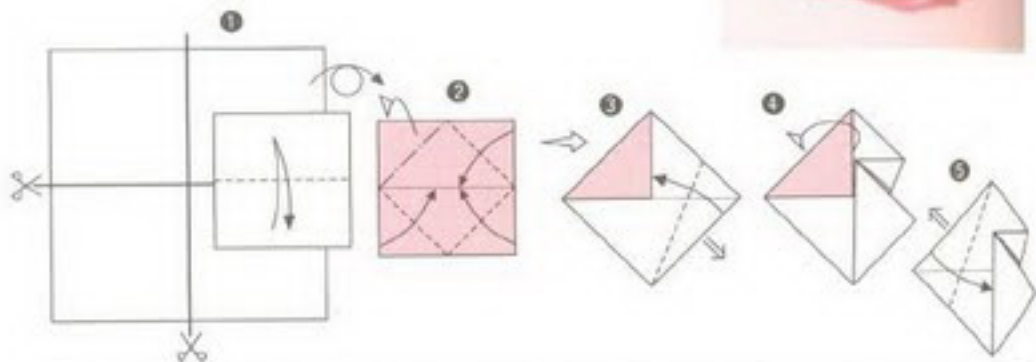


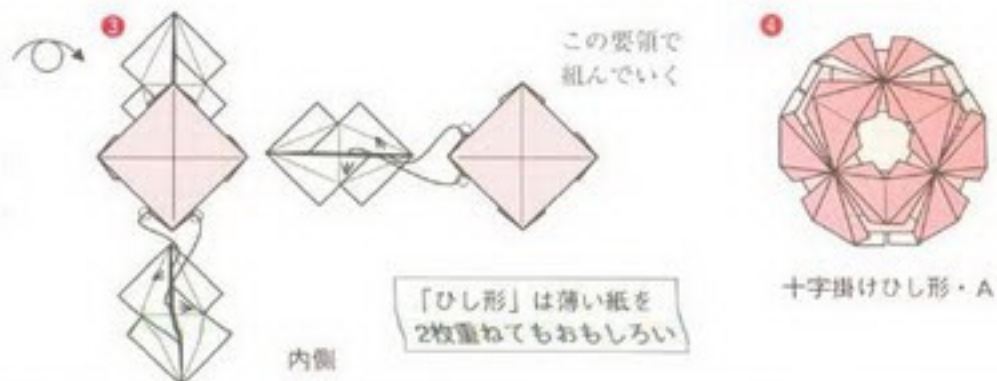
十字掛けひし形・A,B,C

用紙

15cmまたは12cmの
正方形が基本

組む形に応じて、無理が出ないように
「ひし形」の折り方が少しづつがっ
ています。





B

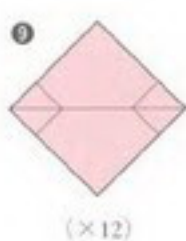
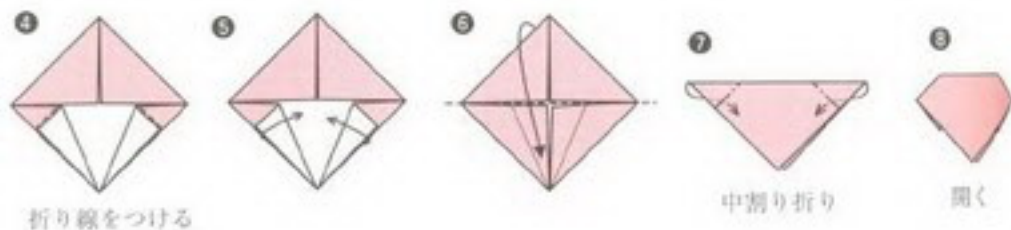
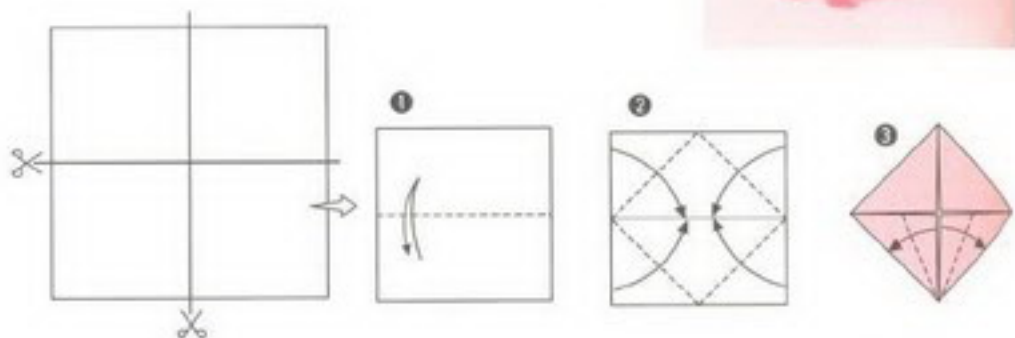
C



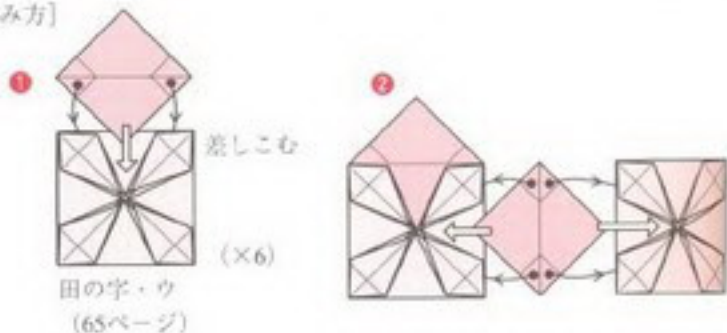
リリーボックス・A,B,C

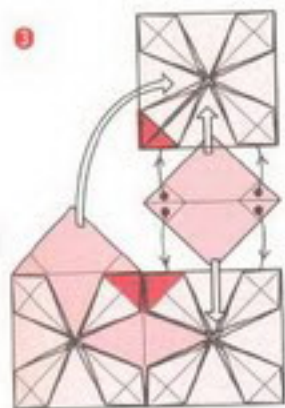
用紙
15cmまたは12cmの
正方形が基本

かどの三角を凹ませて組むことでしっ
かりしります。「ボタン」「十字」の
部品をはさむこともできます。



[組み方]





この要領で
さいころの
形に組む

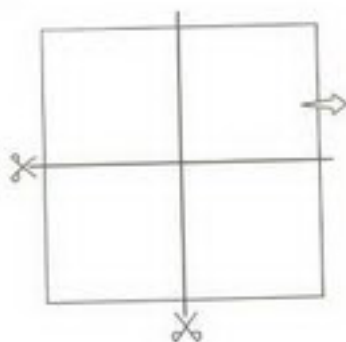
濃い色のついた三角部分を凹にして組む。
ちょっとやりにくいが丈夫になる



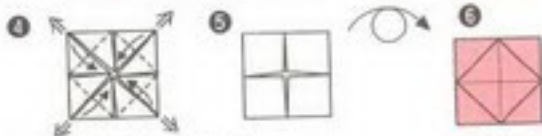
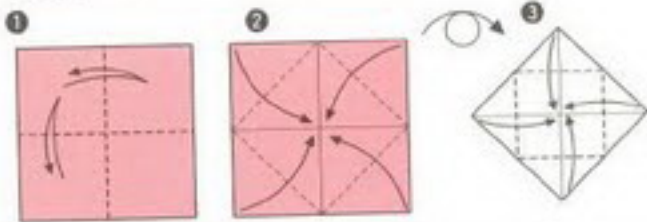
田の字のひだを
起してカールする



中央を外側に
カールする
リリーボックス・A



▶ ボタン ◀



後ろは折らずに引き出す

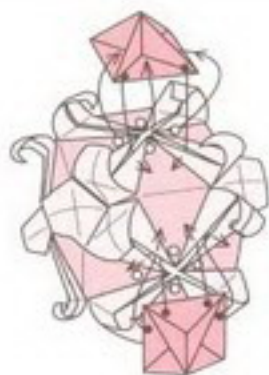
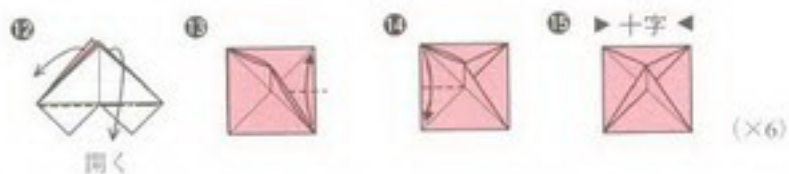
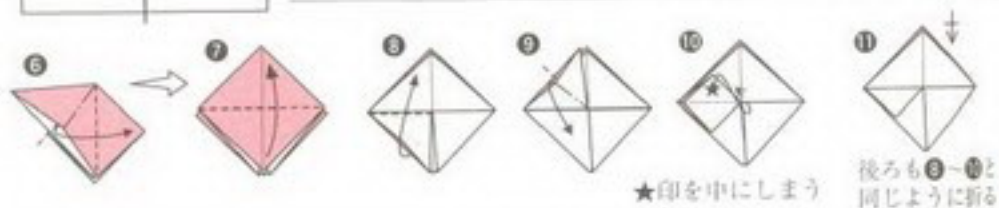
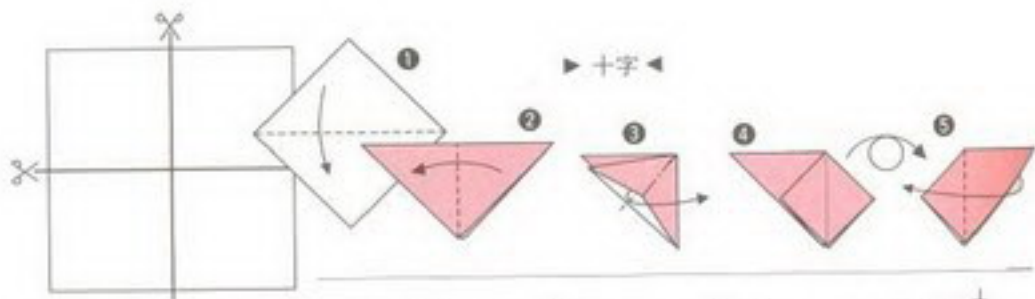
(×6)



中央にボタンを
はめる (6か所)



リリーボックス・B



十字の●印を中にはさみ
本体の○印を上にかぶせる



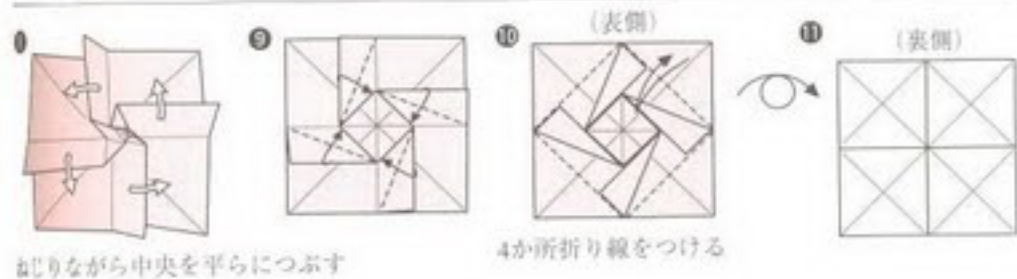
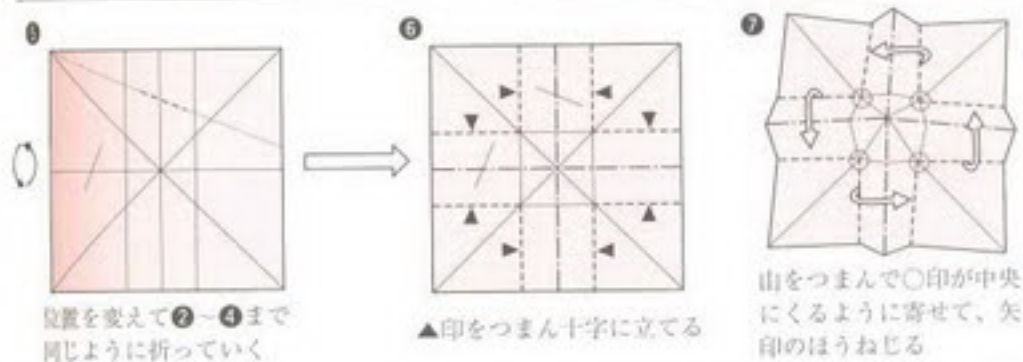
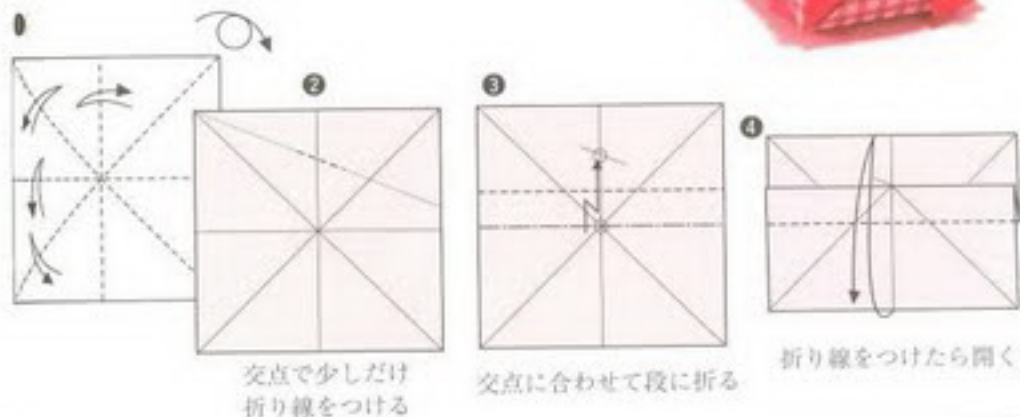
リリーボックス・C

中四角

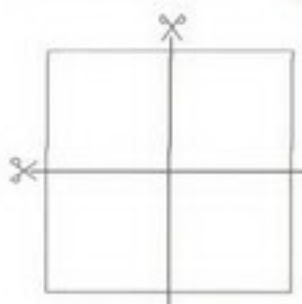
紙

15cmまたは12cmの
正方形が基本

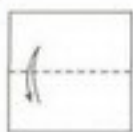
中央の四角がポイントのユニット。
ここにジョイント材の先を差しこ
みます。



<ジョイン・a>



①



②



③



(×12)



(×6)

[組み方]

裏側

表側

①



ひだに巻きこむ

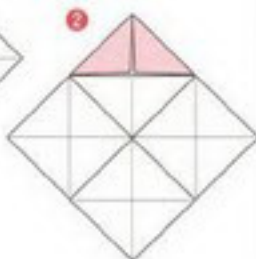
同じものを
表から見た場合

①

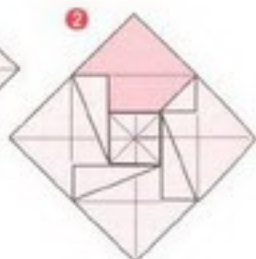


○印の先は
四角にはさむ

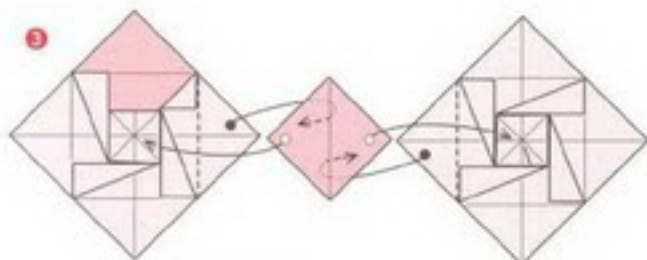
②



②



③

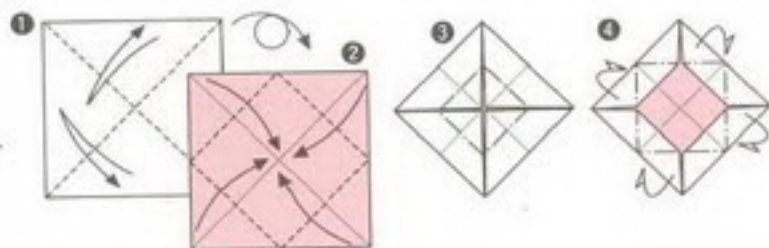
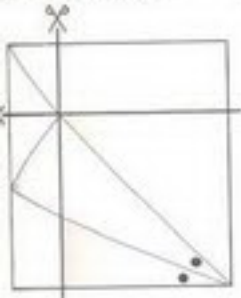


この要領で組む

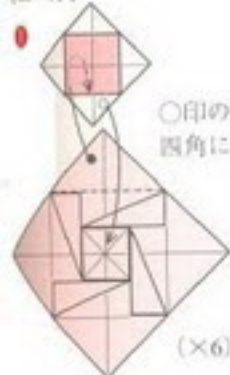


中四角-a

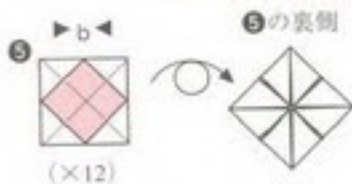
ジョイント材 b >



[組み方]



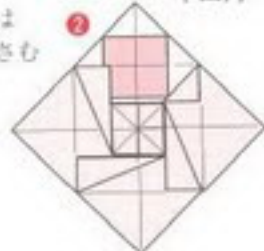
○印の先は
四角にはさむ



5の裏側



中四角 - b

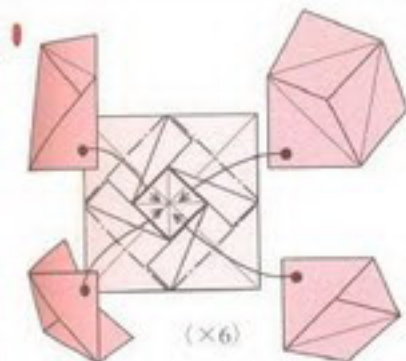


71ページ ⑩から

以下、組み方は a と同じ

ジョイント材 C で組んだ場合

「中四角」は87ページのジョイント材 C でも組むことができます。強くないので、のりづけした方がいいでしょう。



ジョイント材 C
(87ページ)
(x8)



組み方は
88ページ参照



四角板・額

用紙

15cmまたは12cmの
正方形が基本

これから85ページまでは、いろいろな四角板を作ります。それを3種のジョイント材で、それぞれちがう形に組みます。ベースは「田の字」。



▶ 田の字・エ ◀

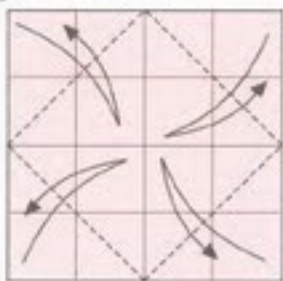
①



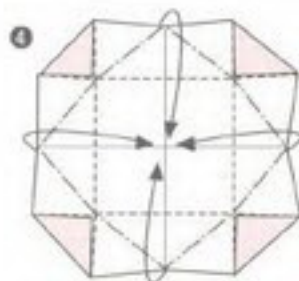
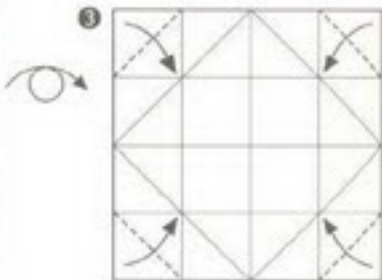
図のような折り線をつける



②



③



④

⑤



途中

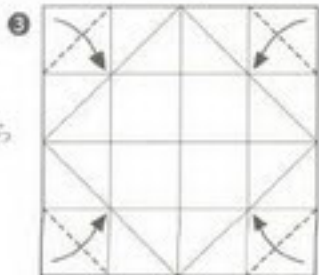


▶ 田の字・エ ◀

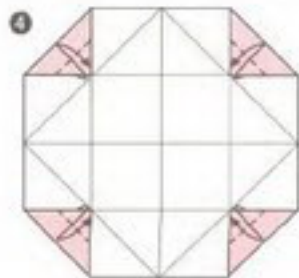
折り線どおりにまとめる

▶ 田の字・オ ◀

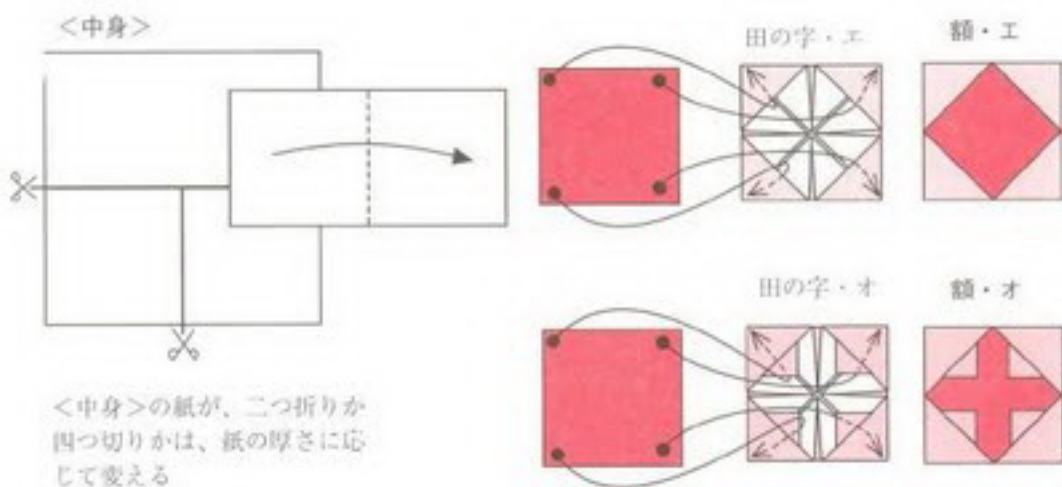
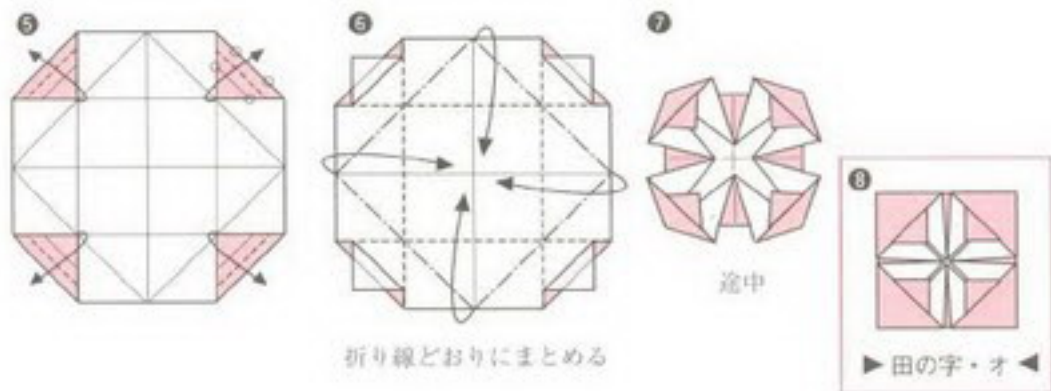
エの③から



③



④



四角板	A	B	C
(×6)	(×12)	(×8)	(×8)

基本はどれかひとつのジョイント材と組む。
ジョイント材の折り方と組み方は86～89ページ。



四角板・花額

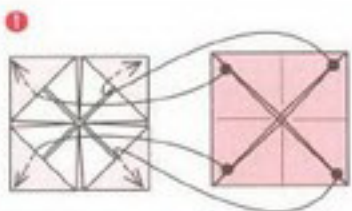
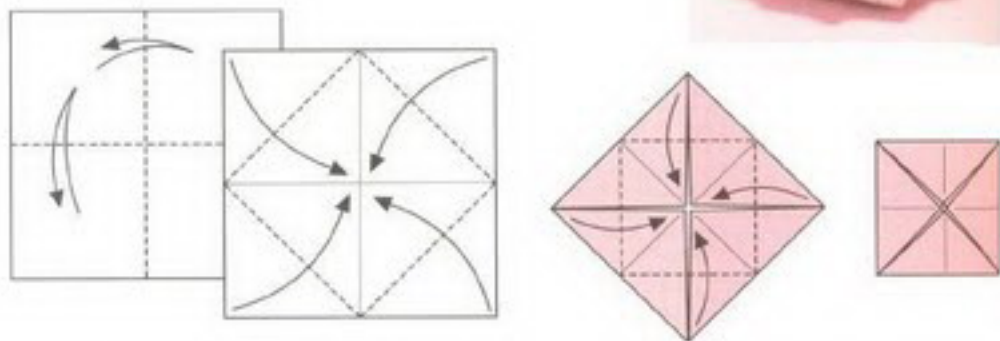
用紙

15cmまたは12cmの
正方形が基本

「田の字」にはさむ中身を、花にし
ました。



<中身>



田の字・エ
74ページ



順に花びらを開く



中に別の紙を
はさんでもよい



花額

花びらをカール
してもよい

四角板	A	B	C
(×6)	(×12)	(×8)	(×8)

基本はどれかひとつのジョイント材と組む。
ジョイント材の折り方と組み方は86~89ページ。

四角板・風車-1

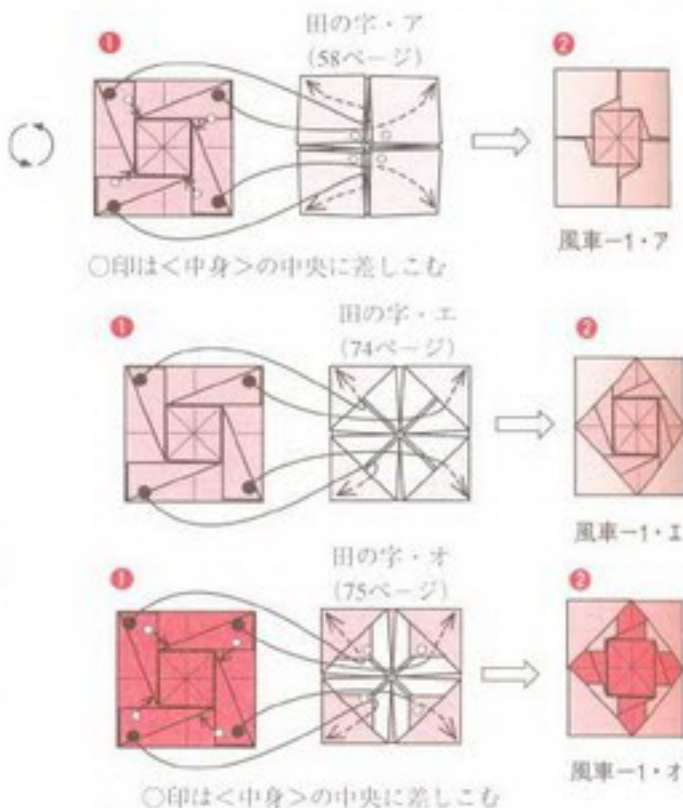
用紙
15cmまたは12cmの
正方形が基本

「中四角」を「田の字」にはめこんで四角板にします。



<中身>

71ページ⑩から



四角板	A	B	C
(×6)	(×12)	(×8)	(×8)

基本はどれかひとつのジョイント材と組む。
ジョイント材の折り方と組み方は86~89ページ。

四角板・風車-2

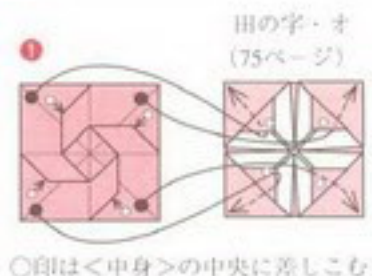
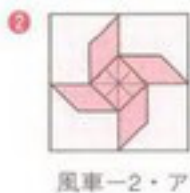
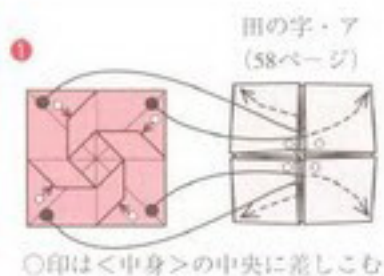
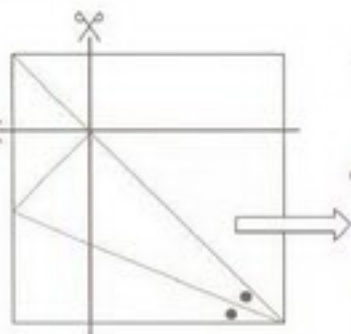
用紙
15cmまたは12cmの
正方形が基本

「中四角」は図の寸法で折ります。



<中身>

中四角 (71ページ③から)



四角板	A	B	C
(×6)	(×12)	(×8)	(×8)

基本はどれかひとつのジョイント材と組む。
ジョイント材の折り方と組み方は86~89ページ。

四角板・四手

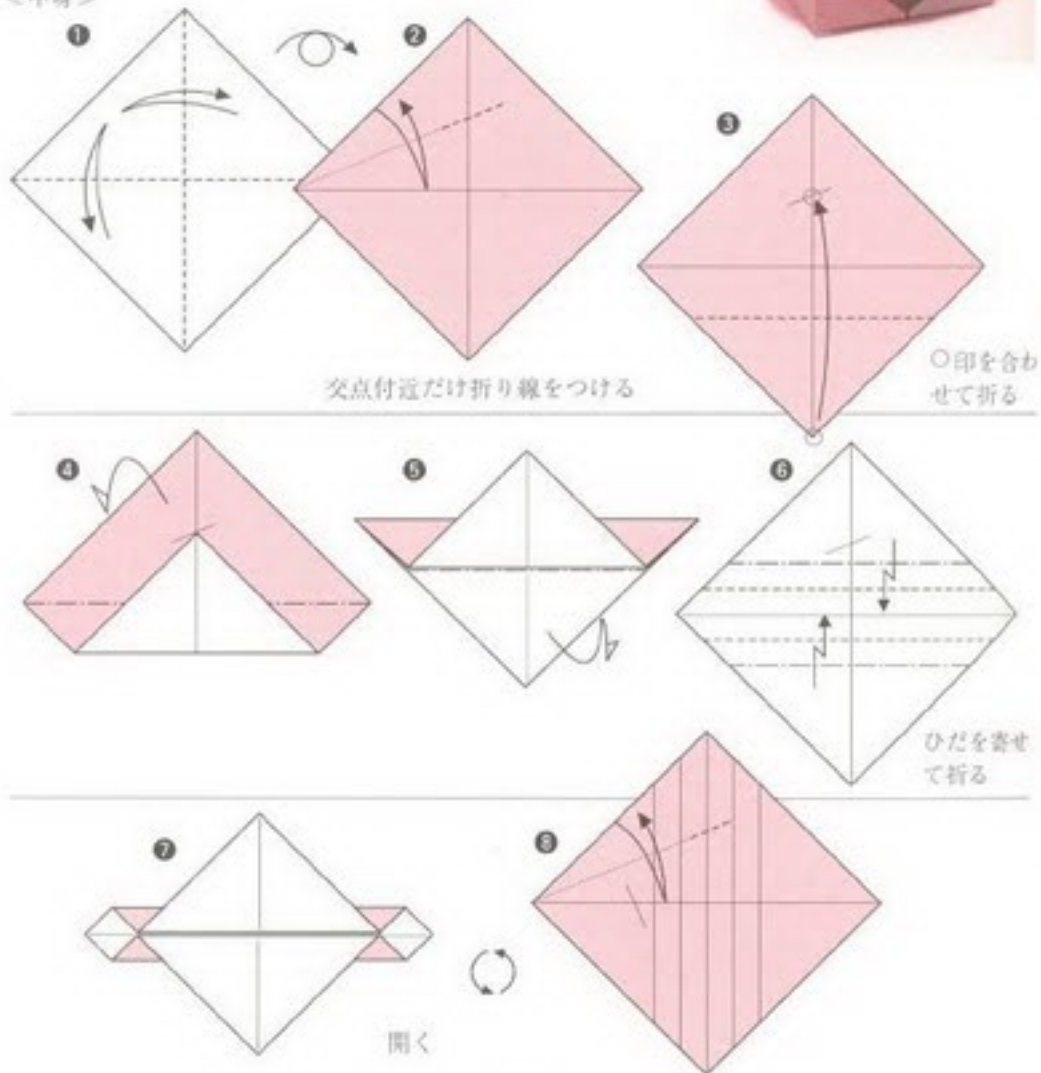
用紙

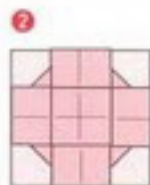
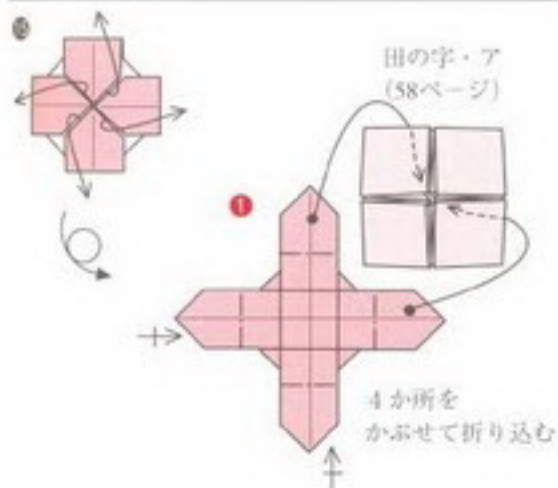
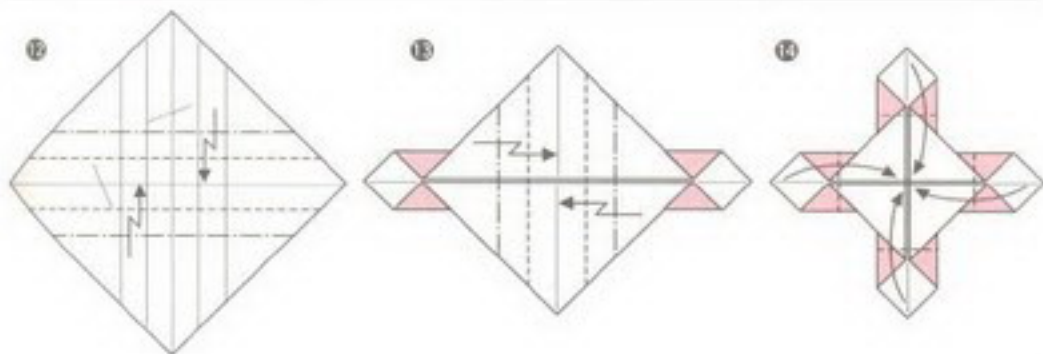
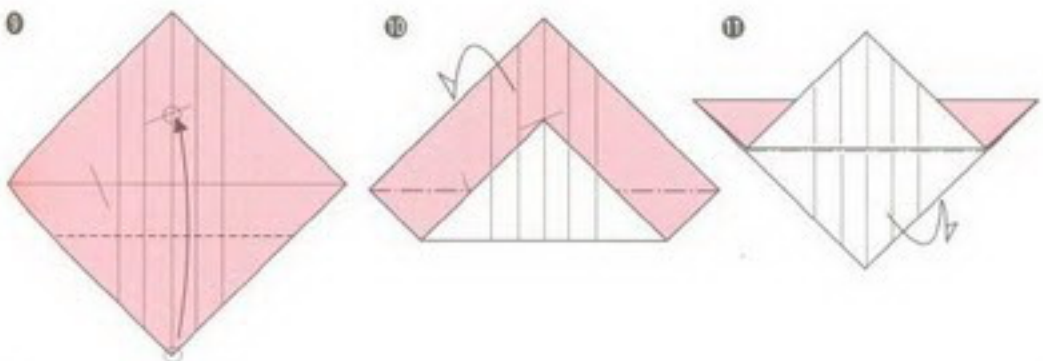
15cmまたは12cmの
正方形が基本

「田の字」を4つの腕でくるむよう
にして四角板を作ります。







<中身>





四手

四角板	A	B	C
			
(×6)	(×12)	(×8)	(×8)

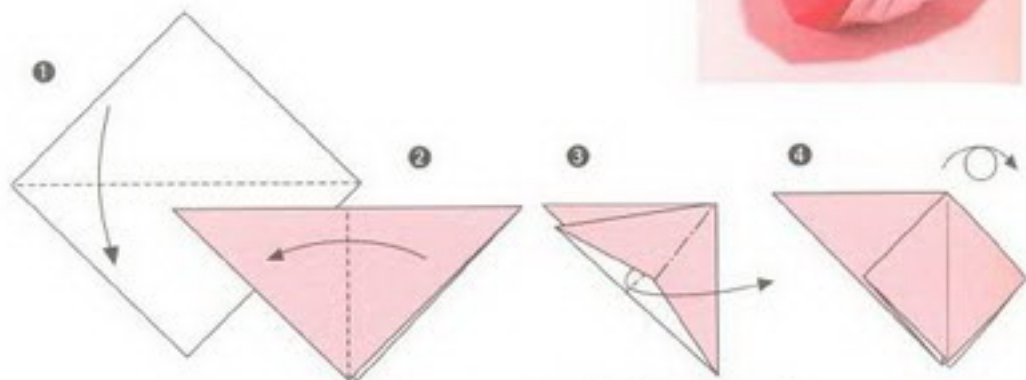
基本はどれかひとつのジョイント材と組む。
ジョイント材の折り方と組み方は86～89ページ。

四角板・十字星 a, b, c

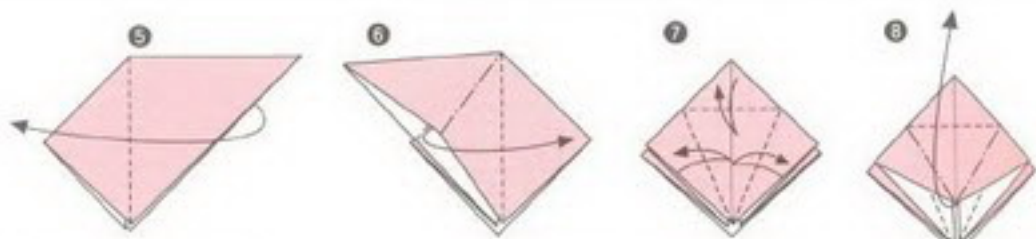
用紙

15cmまたは12cmの
正方形が基本

もようのパリエーションができ、ベース
になる「田の字」のアカエと組み合わせ
ます。



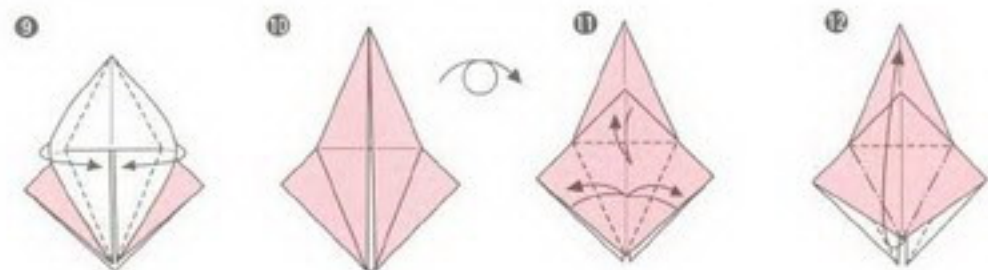
ふくろを開いてつぶす

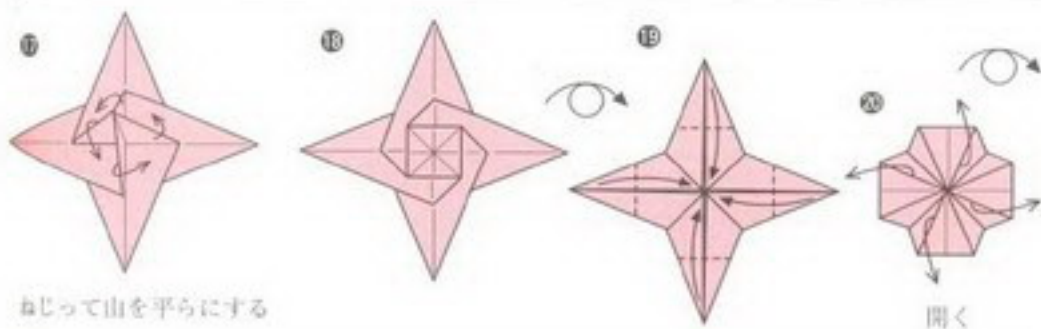
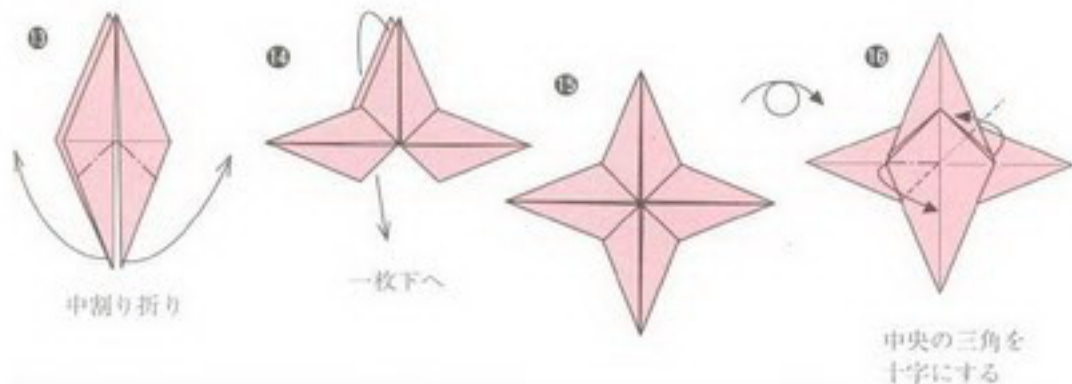


三角を反対側にたおす

ふくろを開いてつぶす

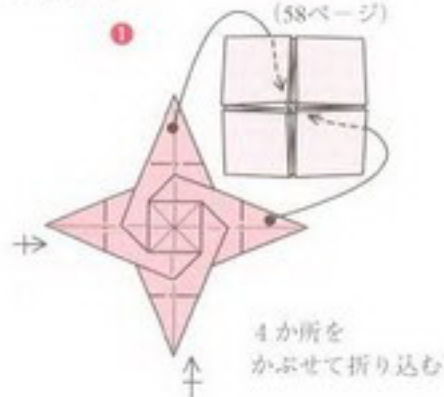
上の一枚を大きく
上に持ち上げる





▶十字星 a ◀

田の字・ア
(58ページ)

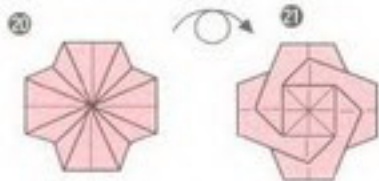


十字星 a-1・ア

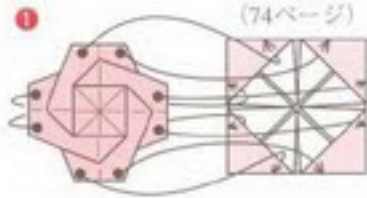
四角板	A	B	C
(×6)	(×12)	(×8)	(×8)

基本はどれかひとつのジョイント材と組む。
ジョイント材の折り方と組み方は86～89ページ。

82ページ⑳から

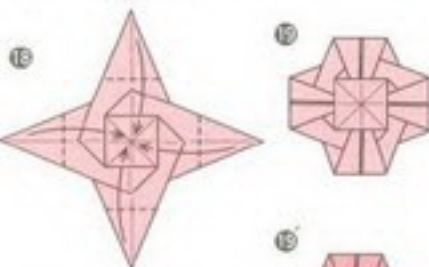


【組み方】

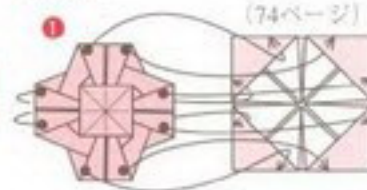


十字星 a・2・エ

82ページ㉑から



【組み方】



十字星 a・3・エ

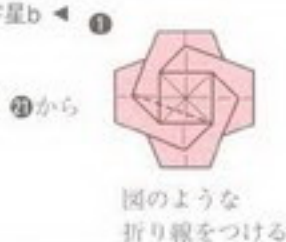
折って先をはさむ



もう一つ下にはさんだ場合

十字星 a・4・エ

▶ 十字星 b ◀



②から

図のような
折り線をつける



番号順に折る



十字星 b

「田の字」との組み合わせ方は十字星 a と同じ

田の字・ア (58ページ)
と組み合わせた場合



十字星 b・ア

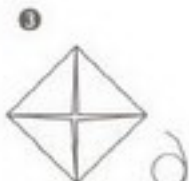
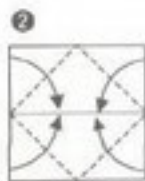
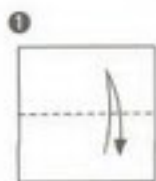
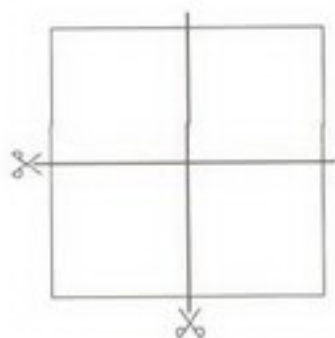
田の字・エ (74ページ)
と組み合わせた場合



十字星 b・エ

ジョイント材Aと組み方

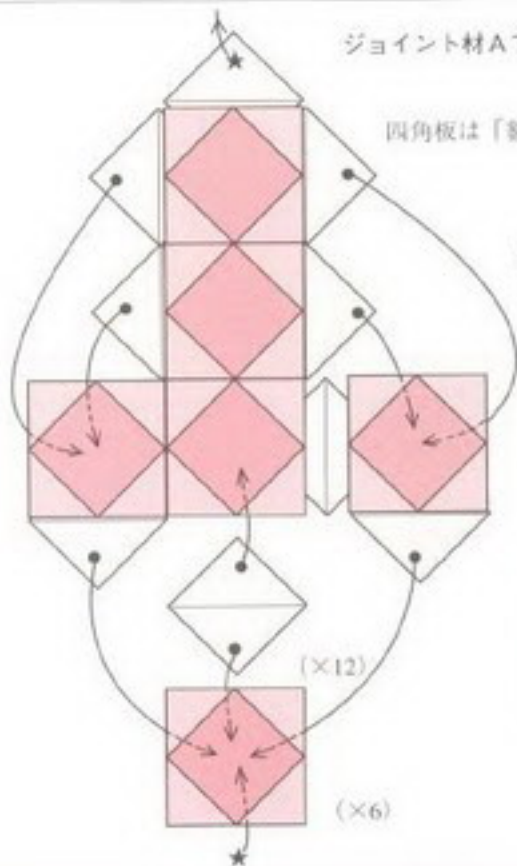
ジョイント材A



ジョイント材Aで組んだ場合

四角板は「額・エ」で図解 (75ページ)

四角板を6つ、ジョイント材Aを12枚で
さいころの形にくみます。
のりづけすると丈夫になります。



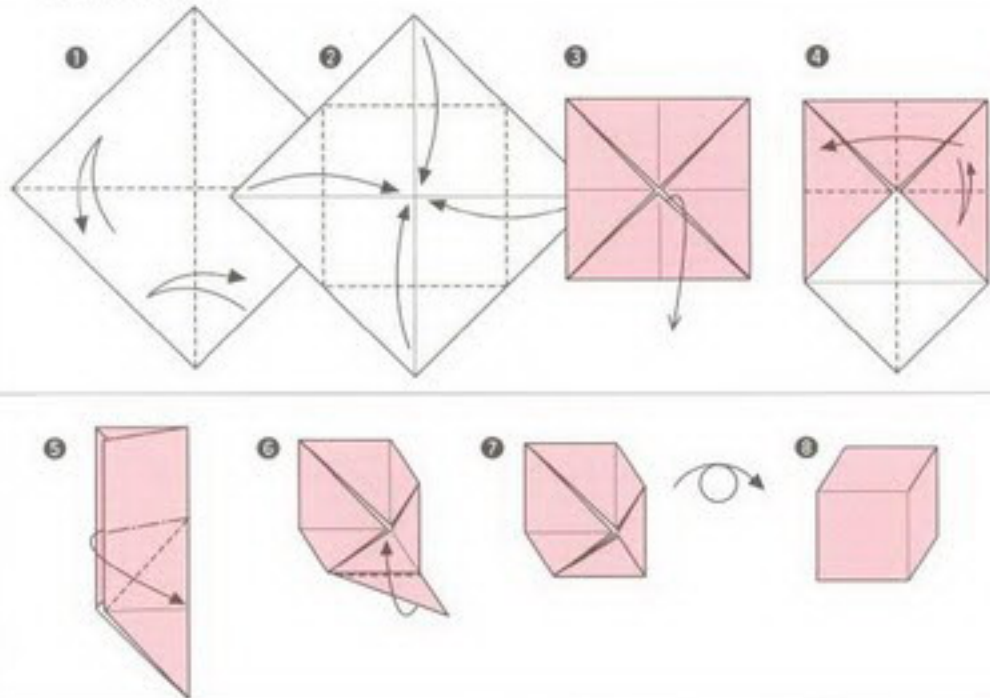
[骨組みになる形]



□が6つ

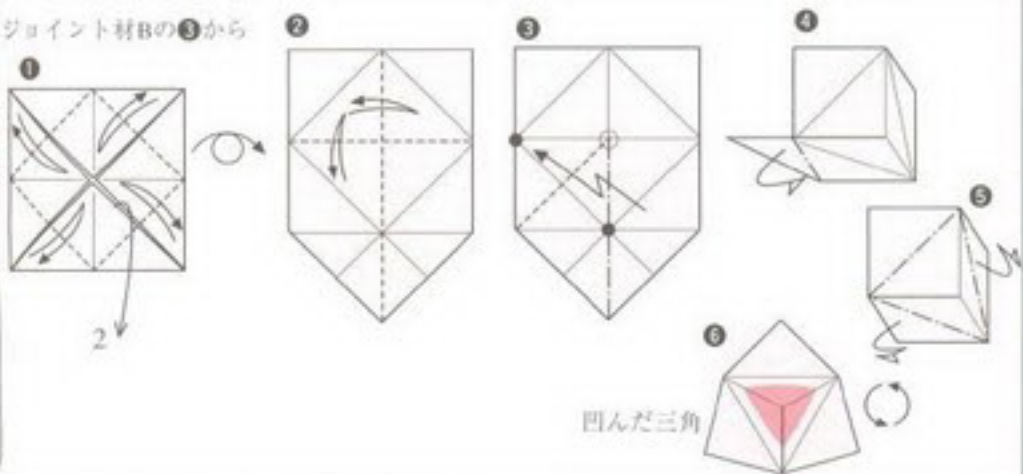
ジョイント材B,C

ジョイント材B



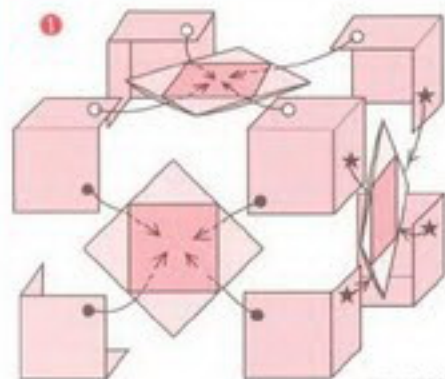
ジョイント材C

ジョイント材Bの③から





ジョイント材BとCの組み方

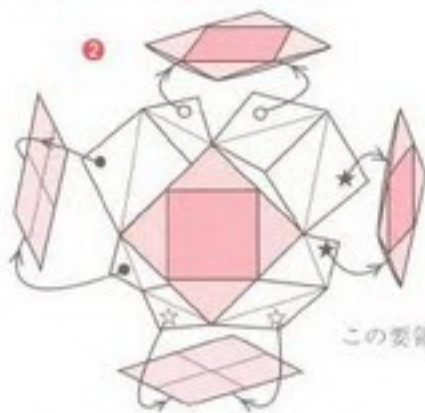
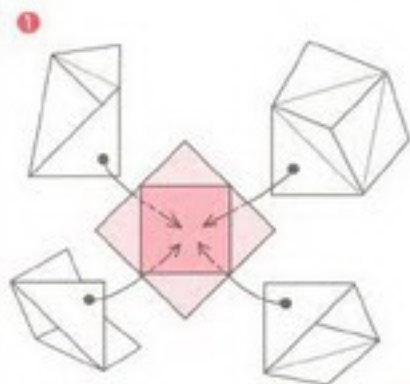
ジョイント材Bで組んだ場合 四角板は「額・エ」で図解（75ページ）





この要領で組む

四角板	B
	
(×6)	(×8)

ジョイント材Cで組んだ場合 四角板は「額・エ」で図解（75ページ）



この要領で組む

四角板	C
	
(×6)	(×8)



[骨組みになる形]



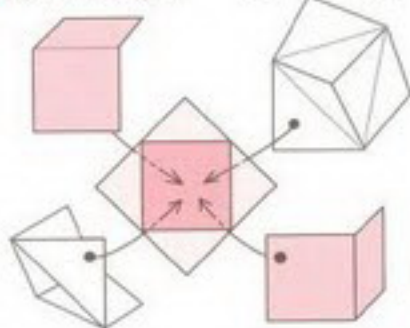
□ が6
△ が8

ジョイント材BとCの混合組




ジョイント材BとCを混合して組んだ場合

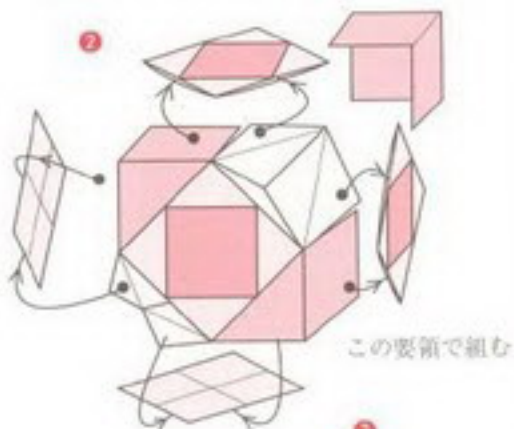
四角板は「額・エ」で図解 (75ページ)

① ジョイント材B ジョイント材C



ジョイント材BとCをひとつおきに
混合して組む

四角板	B	C
		
(×6)	(×4)	(×4)



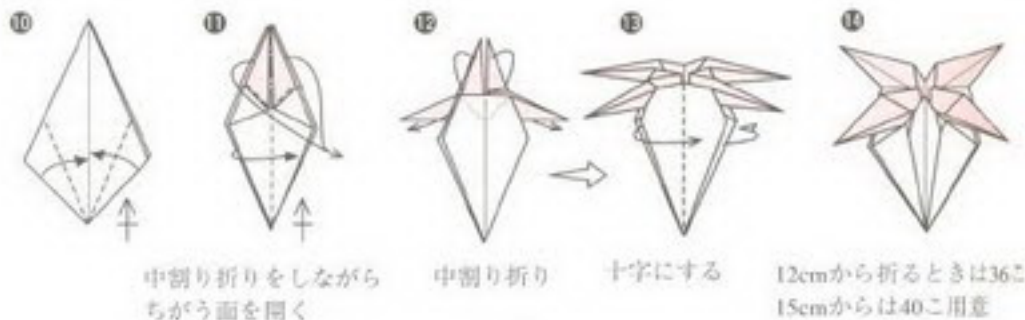
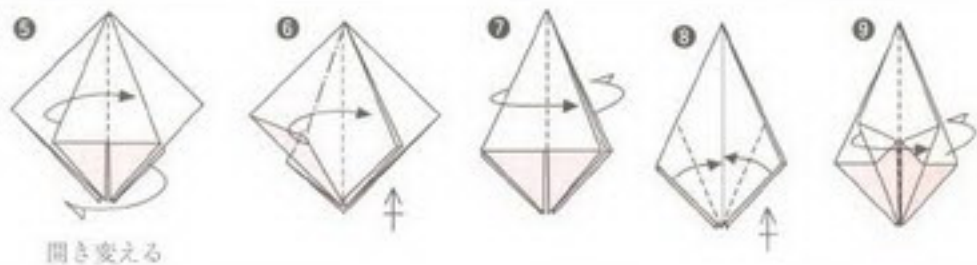
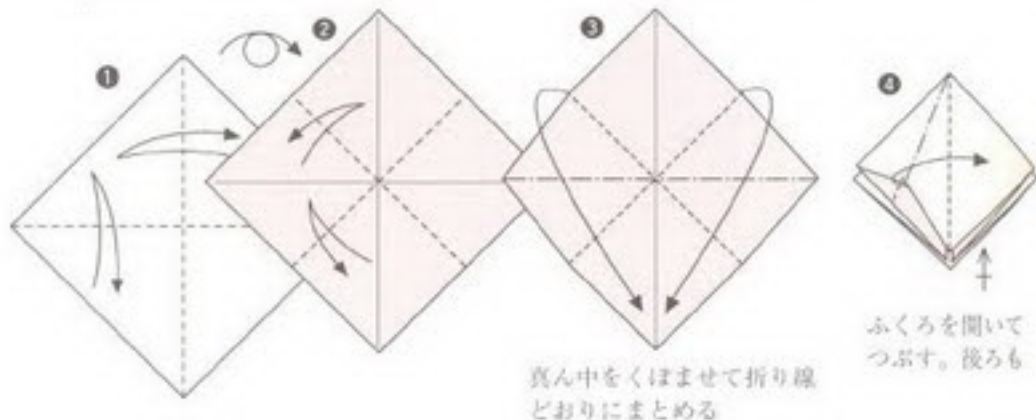
八重咲き花てまり・1

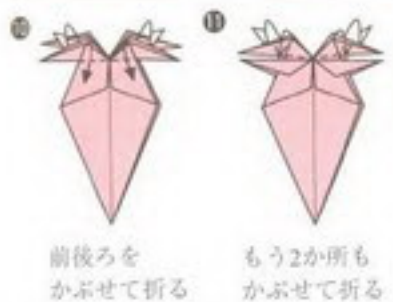
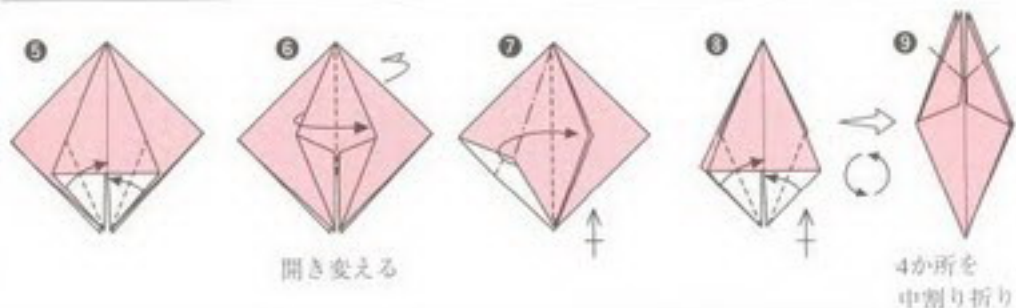
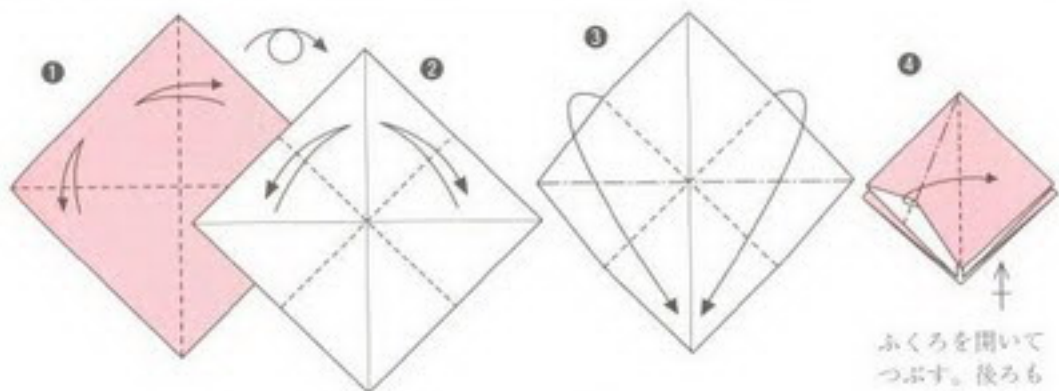
用紙：15cmまたは12cm
の正方形が基本

花びらの中にしべを差しこんだパーツ
を糸でつないでくす玉にします。

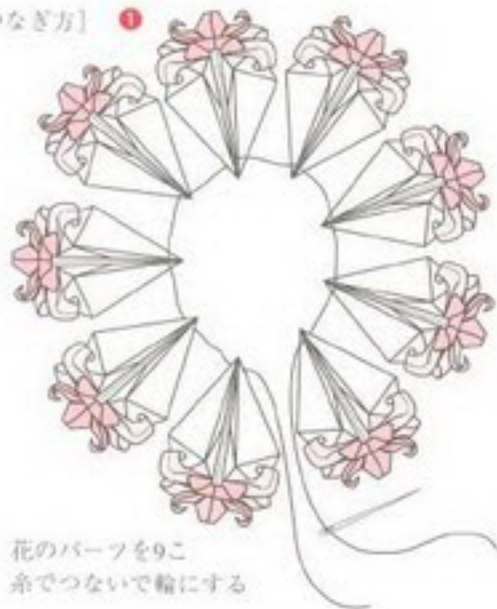


▶花びら◀





[つなぎ方] ①



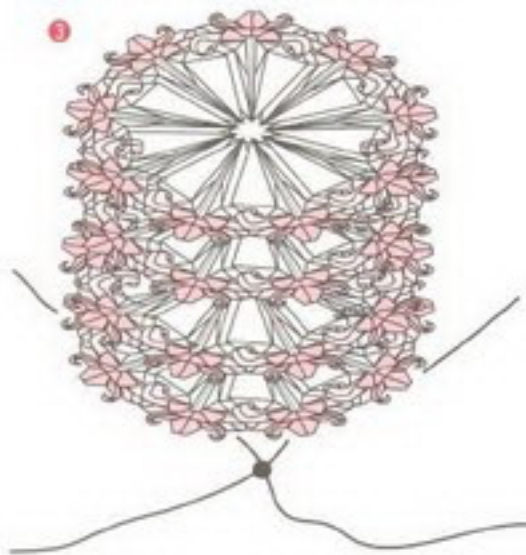
花のパーツを9こ
糸でつないで輪にする



これを4つ



4本のひもを2つにして、結び目が中央に
くるまでしっかり締めてしぼる



十字にしばったひもの上に、輪にした花を置いて
なるべく均等になるように、花の下に通す。

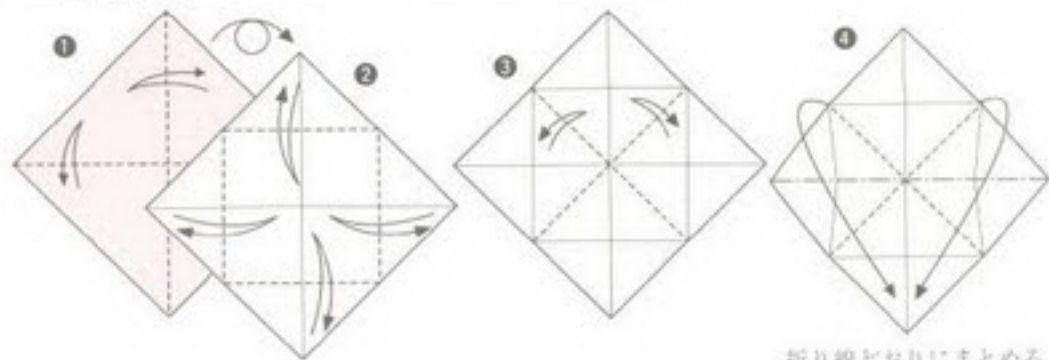


八重咲き花てまり・2

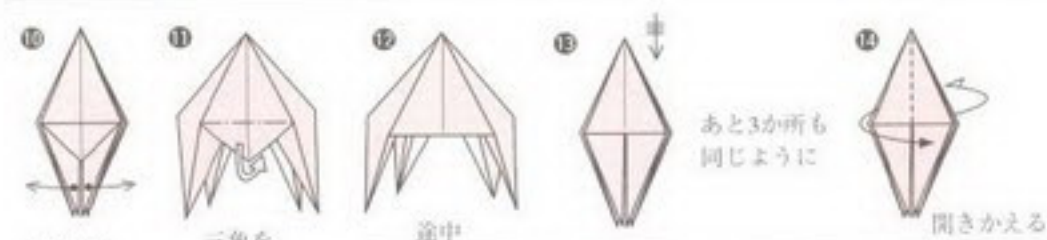
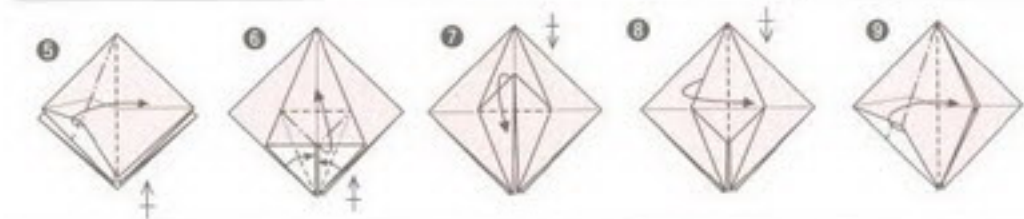
用紙：15cmまたは12cm
の正方形が基本

紙の厚さにもよりますが、12cmから折った場合は18こ、
15cmからのときは21個で組みます。

花びら



折り線どおりにまとめる



下を軽く
左右に引く

三角を
内側に入れる

途中

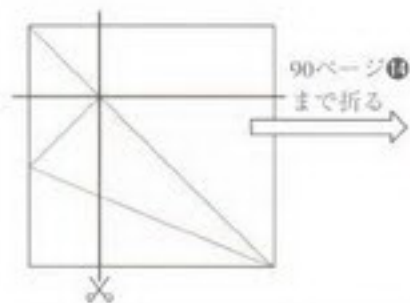
あと3か所も
同じように

開きかえる

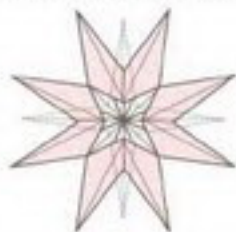


8つのひだを開く

(×18~21)



【花びらを真上から見た図】



中に入れる方の花びらが
図のような位置のくるよ
うに差しこむ

しべ



差しこむ



花びら



カールする



(×18~21)

花のパーツを6こ(12cmの場合)
か7こ(15cmの場合)糸でつない
で輪にする



②



これを3つ

以下まとめ方は
92ページを参照

【八重咲きの花手まり1、2】は「くす玉おりがみ」
(誠文堂新光社)の「ゆりのブーケ」と兄弟です。
合わせてごらんください。



ISBN4-416-30504-4

C2072 ¥1800E

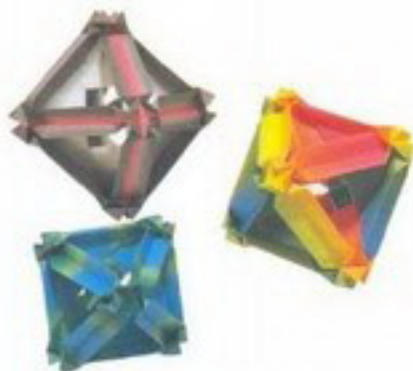


9784416305041

定価 **本体1800円** +税



1922072018006



誠文堂新光社